

**ORACLE®**

# Oracle BPM 11g UpdateTask アプリケーション作成ハンズオン

日本オラクル株式会社

# Agenda

- ハンズオンの目的
- 環境準備
- UpdateTaskExample アプリケーションの作成  
(以下のプロジェクトを作成する)

UpdateTask

イベント・サブプロセスでメッセージ・ベース相関と更新タスクを利用し、実施したリクエストの取消処理としてユーザー・タスクに対する一時停止・再開・取消処理を行う

- 補足情報
- リファレンス

# ハンズオンの目的

- Oracle BPMアプリケーション開発ライフサイクルの理解
- 更新タスクを利用して、ユーザー・タスクの状態を一時停止や再開、取消などに変更する方法を理解
- 中断なしのスタート・メッセージを利用して、イベント・サブプロセスを複数回呼び出し可能であることを理解
- メッセージ・ベース相関を利用して、実行中のプロセス・インスタンスからイベント・サブプロセスを呼び出せることを理解

# 環境準備 (1/2)

- WebLogic Server 10.3.5 のインストール
- SOA Suite 11gPS4 Feature Pack のインストール
- BPM 11gPS4 Feature Pack のインストール
- Oracle JDeveloper 11gR1 のインストール

## 環境準備 (2/2)

- Demo Community Seed Application の実行  
右側のzipファイルをローカルに解凍してインストール  
インストール方法:

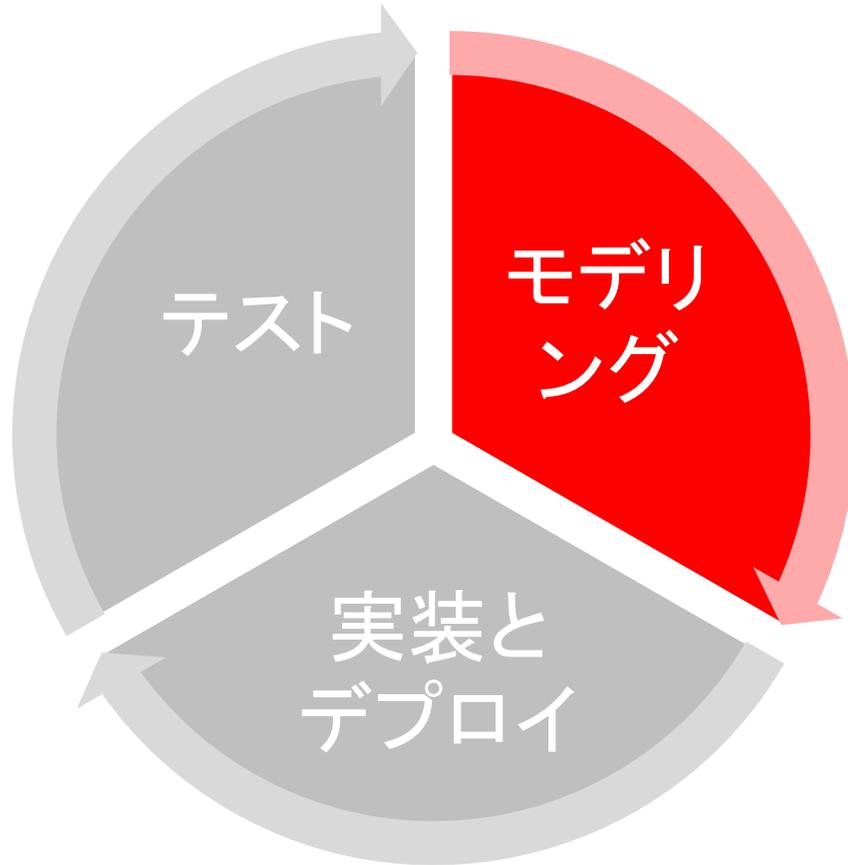
[http://otn.oracle.co.jp/obe/fmw/obpm/11g/r1/install/installing\\_obpm11g.htm#t4](http://otn.oracle.co.jp/obe/fmw/obpm/11g/r1/install/installing_obpm11g.htm#t4)



demoCommunity.zip

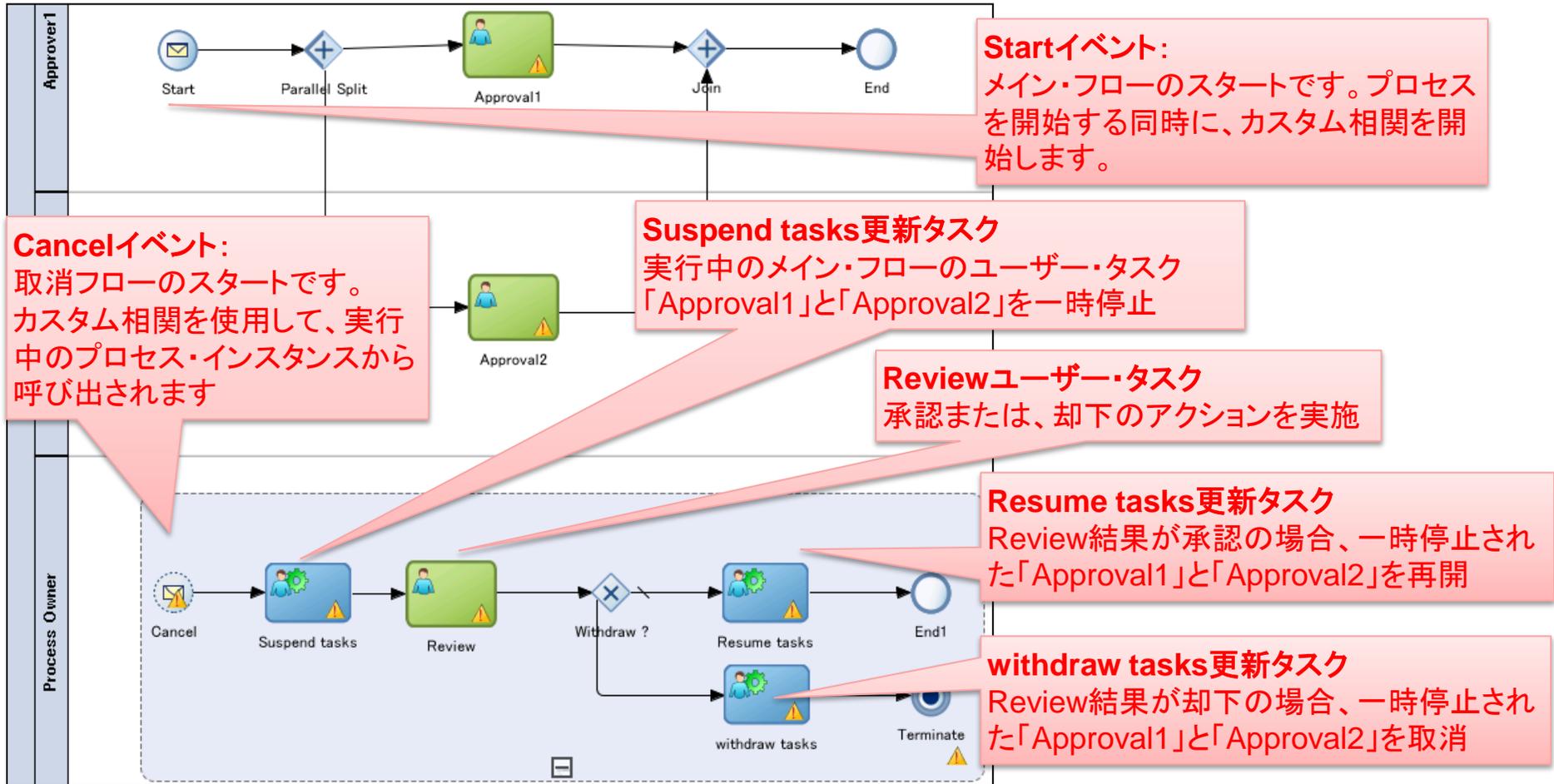
# UpdateTaskExample アプリケーションの作成

## UpdateTaskプロセス



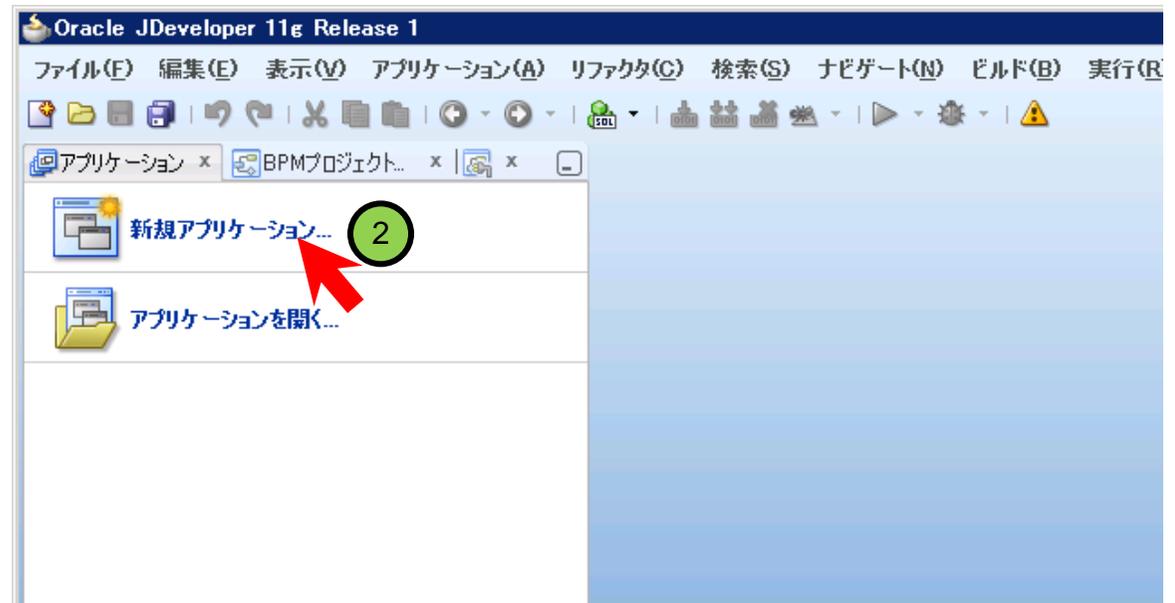
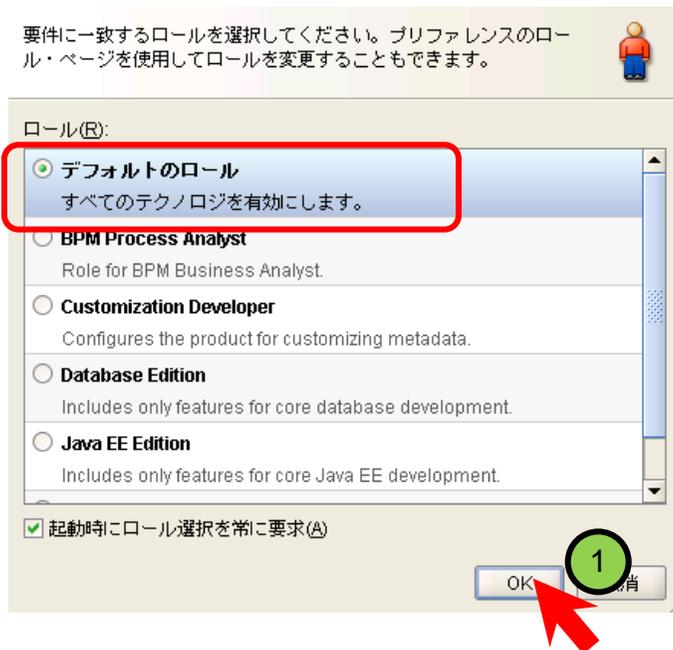
# プロセスのモデリング

## 作成するプロセスの全体像



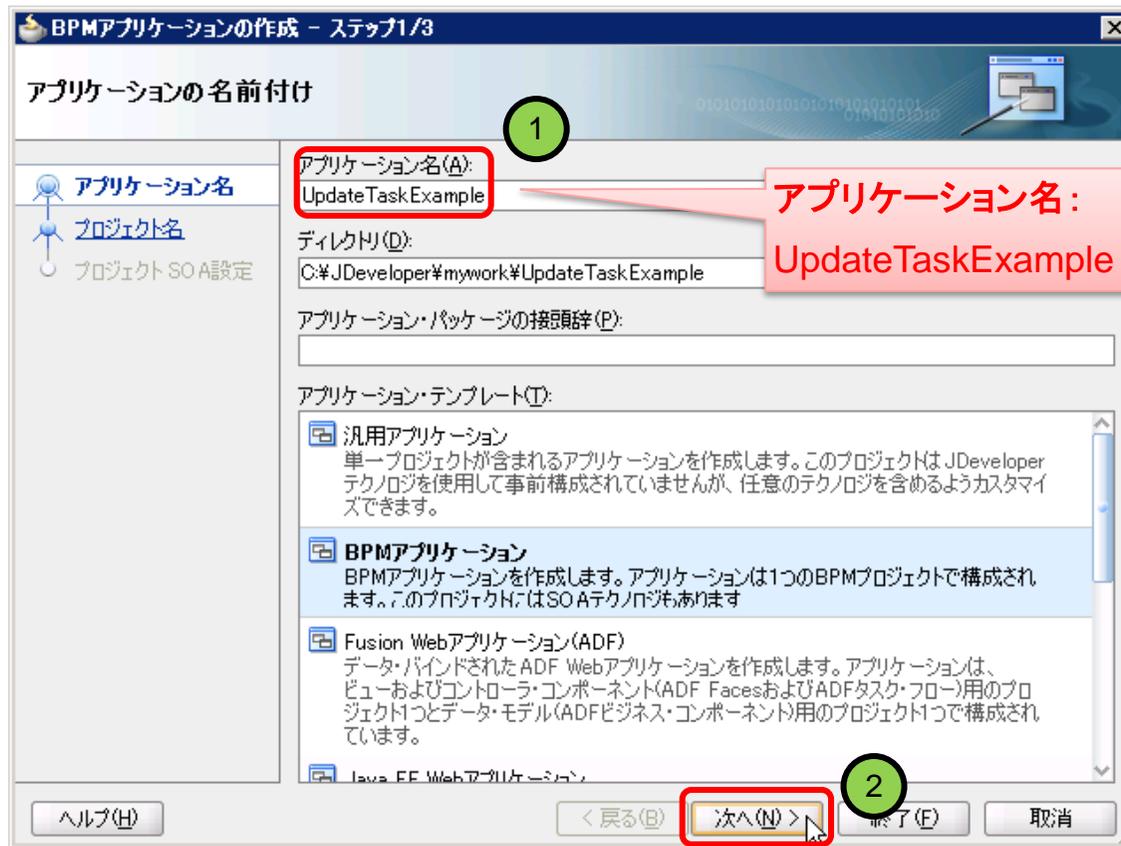
# プロセスのモデリング (1/21)

- Oracle JDeveloper を開き、「新規アプリケーション」をクリック



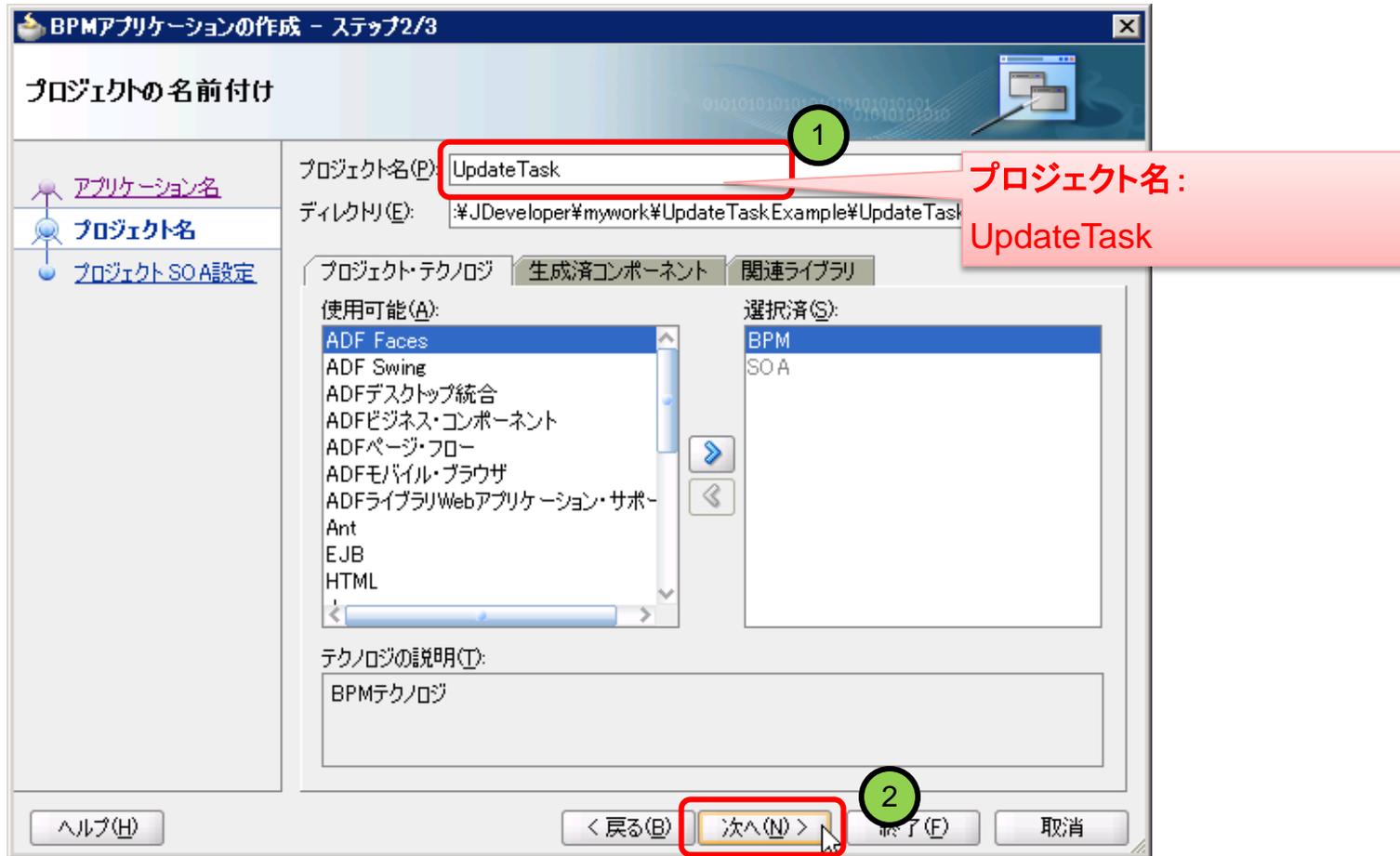
# プロセスのモデリング (2/21)

- アプリケーション名を入力し、「BPMアプリケーション」を選択して「次へ」をクリック



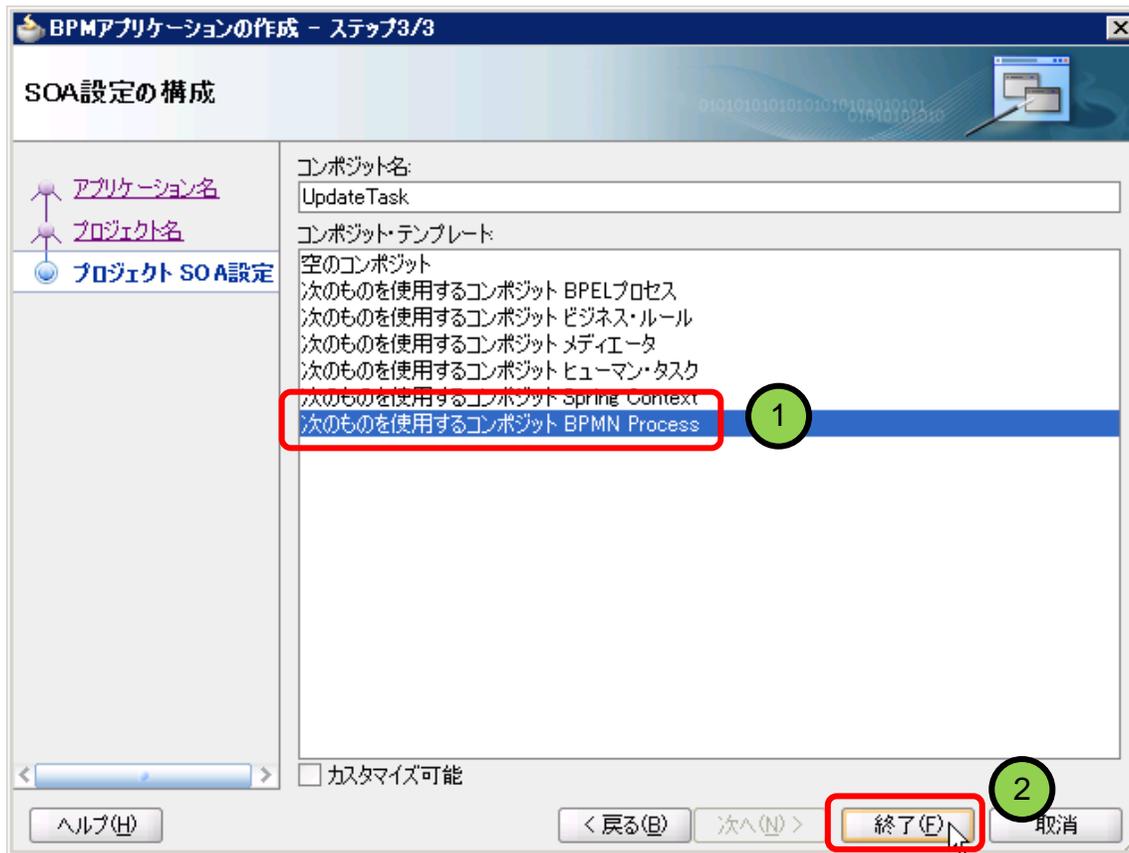
# プロセスのモデリング (3/21)

- プロジェクト名を入力して「次へ」をクリック



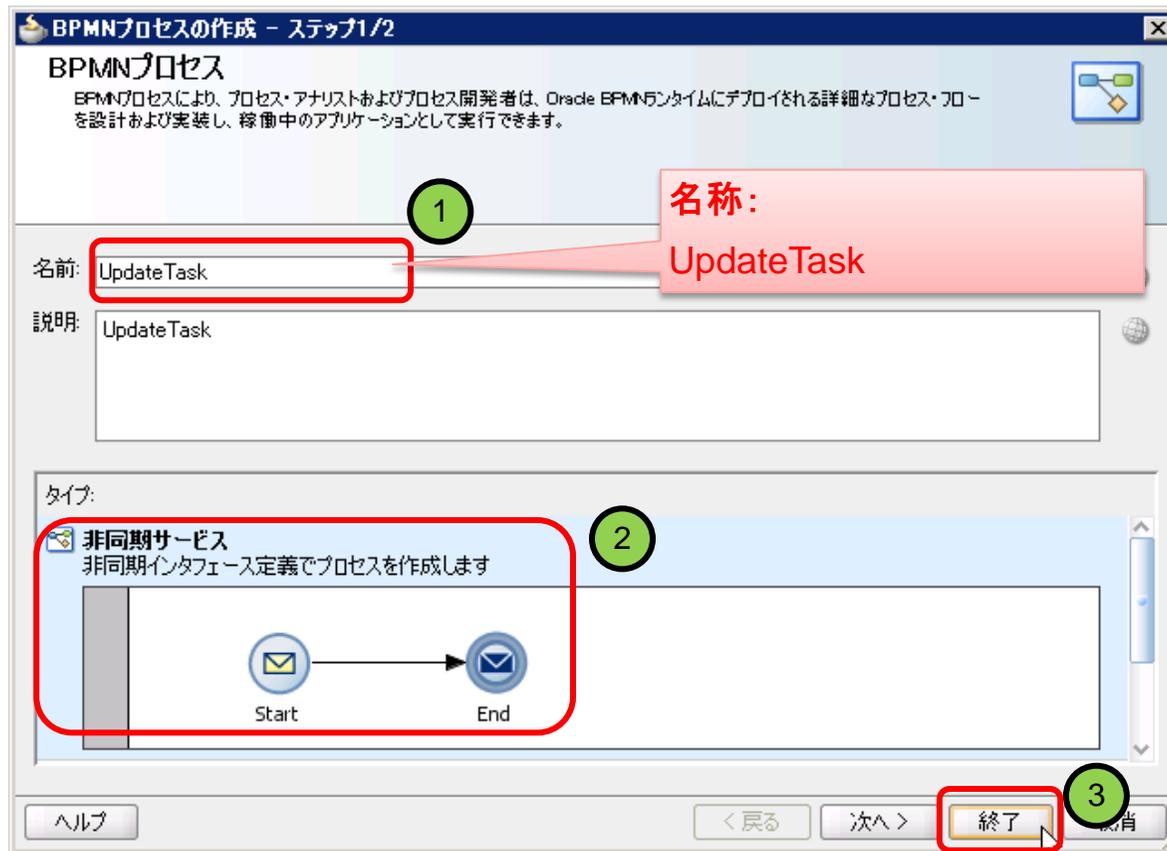
# プロセスのモデリング (4/21)

- 「次のものを使用するコンポジット BPMN Process」を選択し、「終了」をクリック



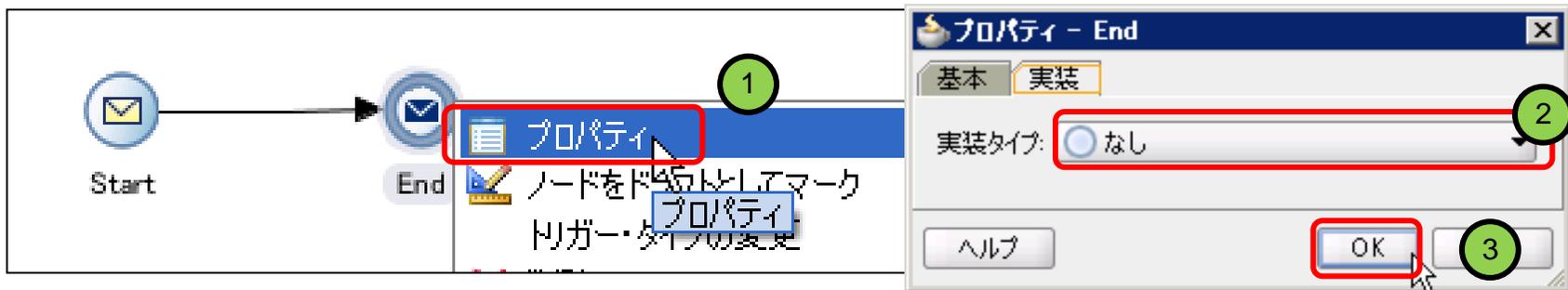
# プロセスのモデリング (5/21)

- BPMNプロセスの名前を入力し、タイプとして「非同期サービス」を選択して「終了」をクリック



# プロセスのモデリング (6/21)

- 「End」 イベントを右クリックし、プロパティを開く  
「実装タイプ」を「なし」に変更して「OK」をクリック

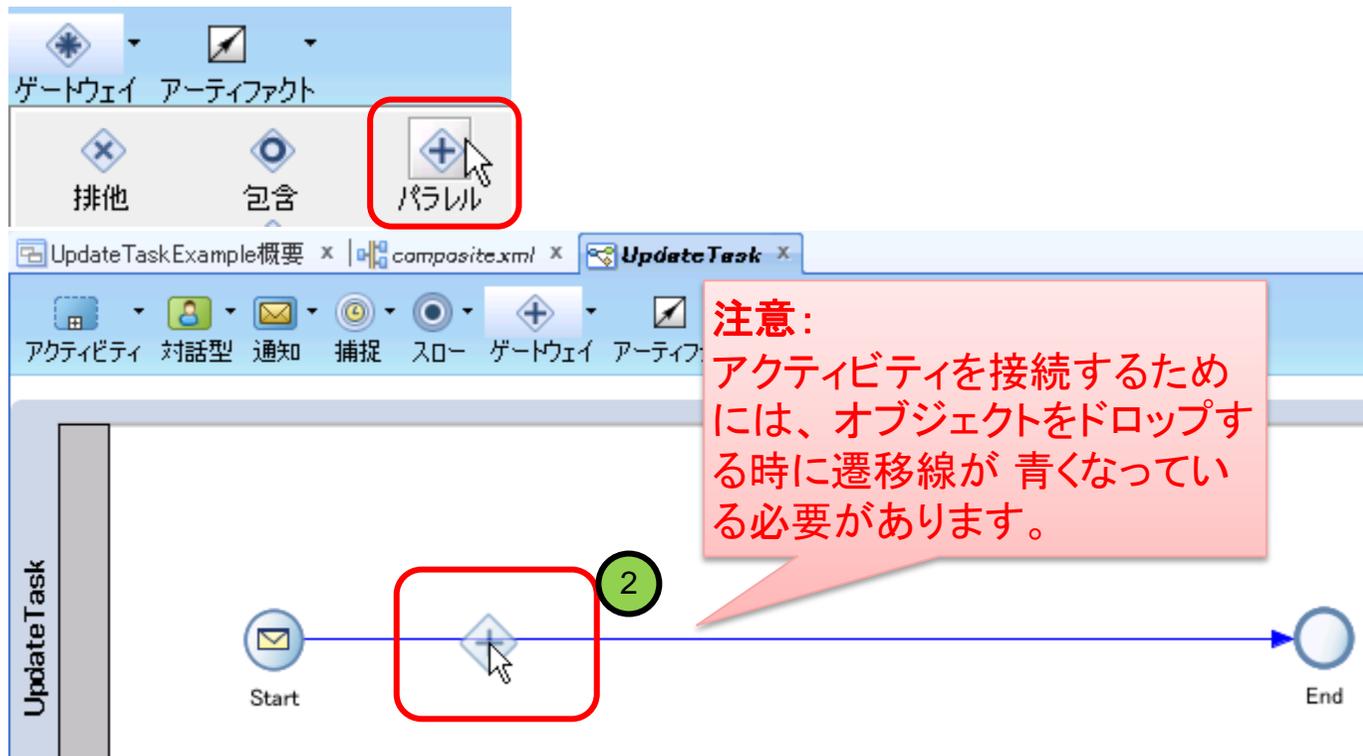


- 「End」 イベントをクリックし、右側にドラッグしてデザイン・パネルの右側にドロップ



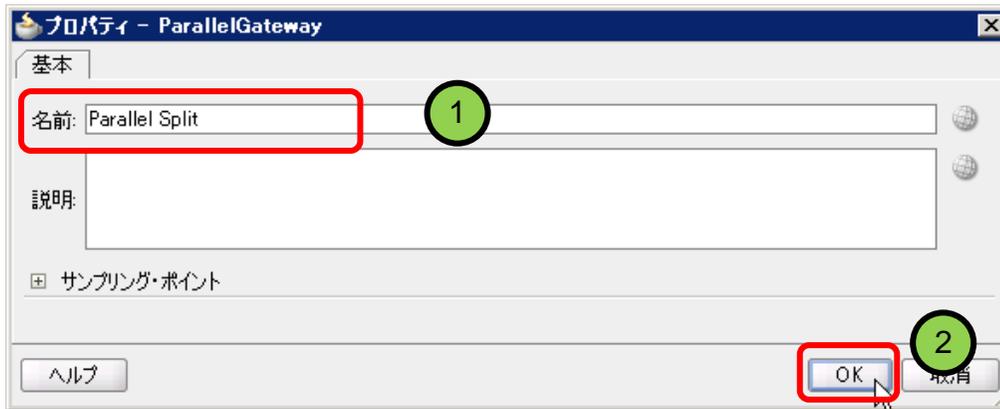
# プロセスのモデリング (7/21)

- 「ゲートウェイ > 平行」を選択
- 「Start」と「End」イベントの間のシーケンス・フロー上にドロップ

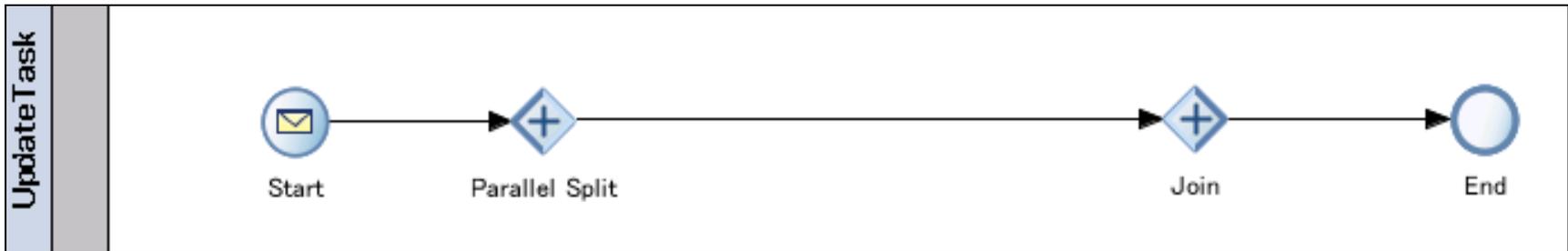


# プロセスのモデリング (8/21)

- 名前に「Parallel Split」を設定して、「OK」をクリック

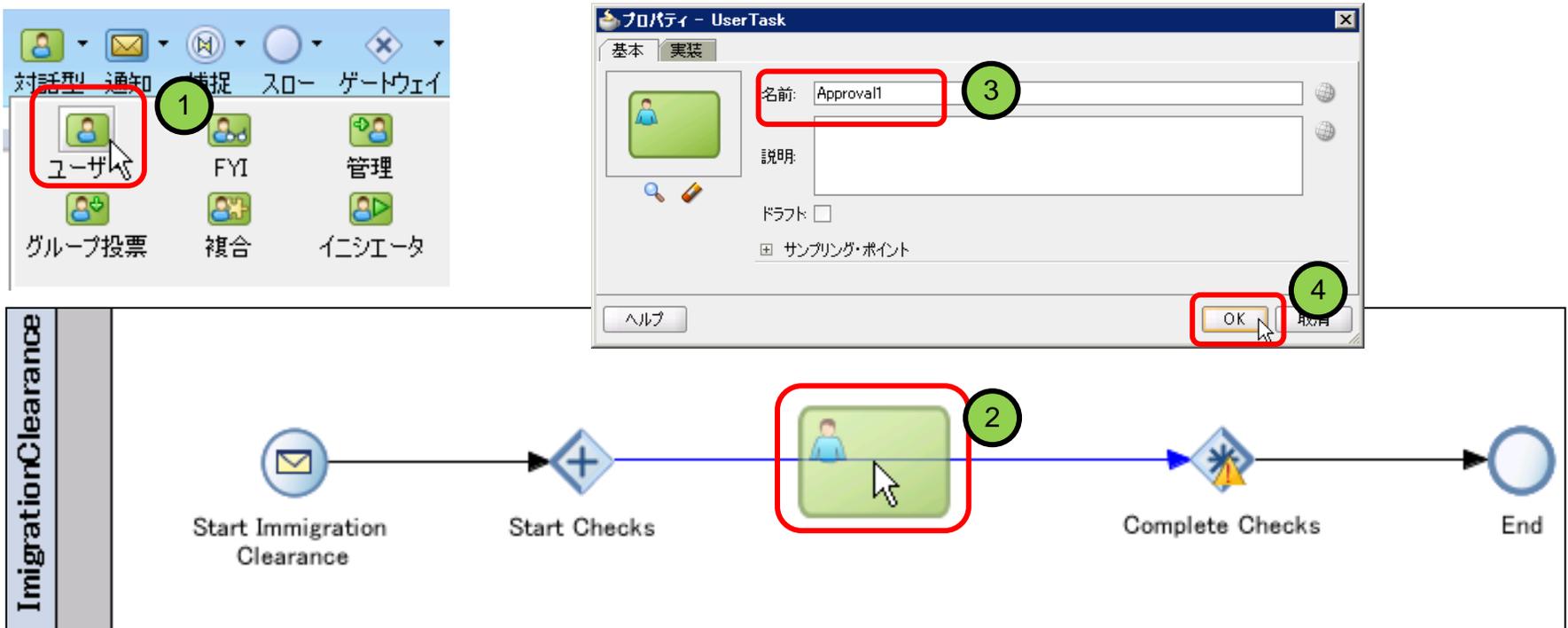


- 複合ゲートウェイのマージ「ParallelGateway」を右側へ移動し、名前を「Join」に変更



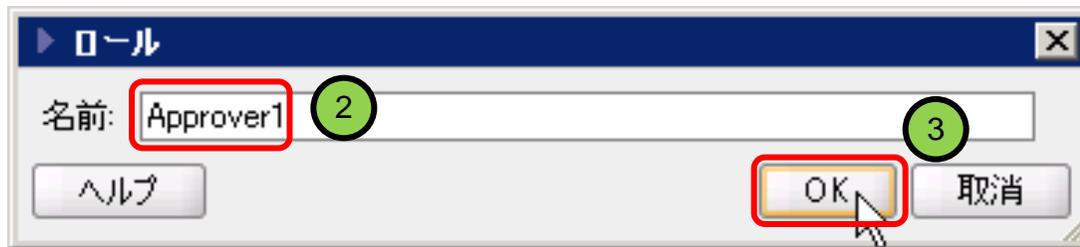
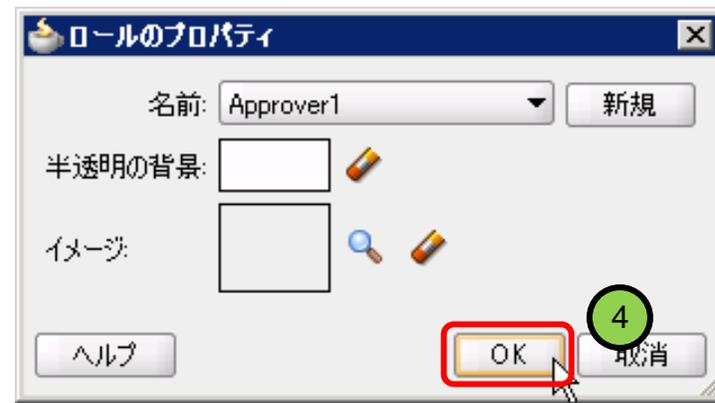
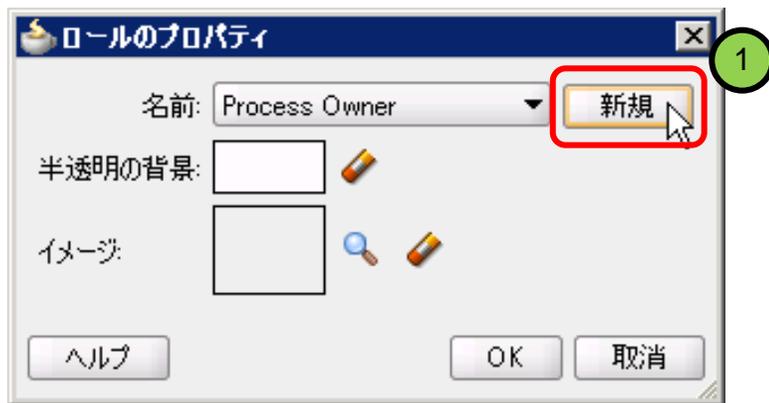
# プロセスのモデリング (9/21)

- 「対話型 > ユーザー」を選択し、「Parallel Split」ゲートウェイと「Join」ゲートウェイの間のシーケンス・フロー上にドロップし、「名前」として「Approval1」を入力



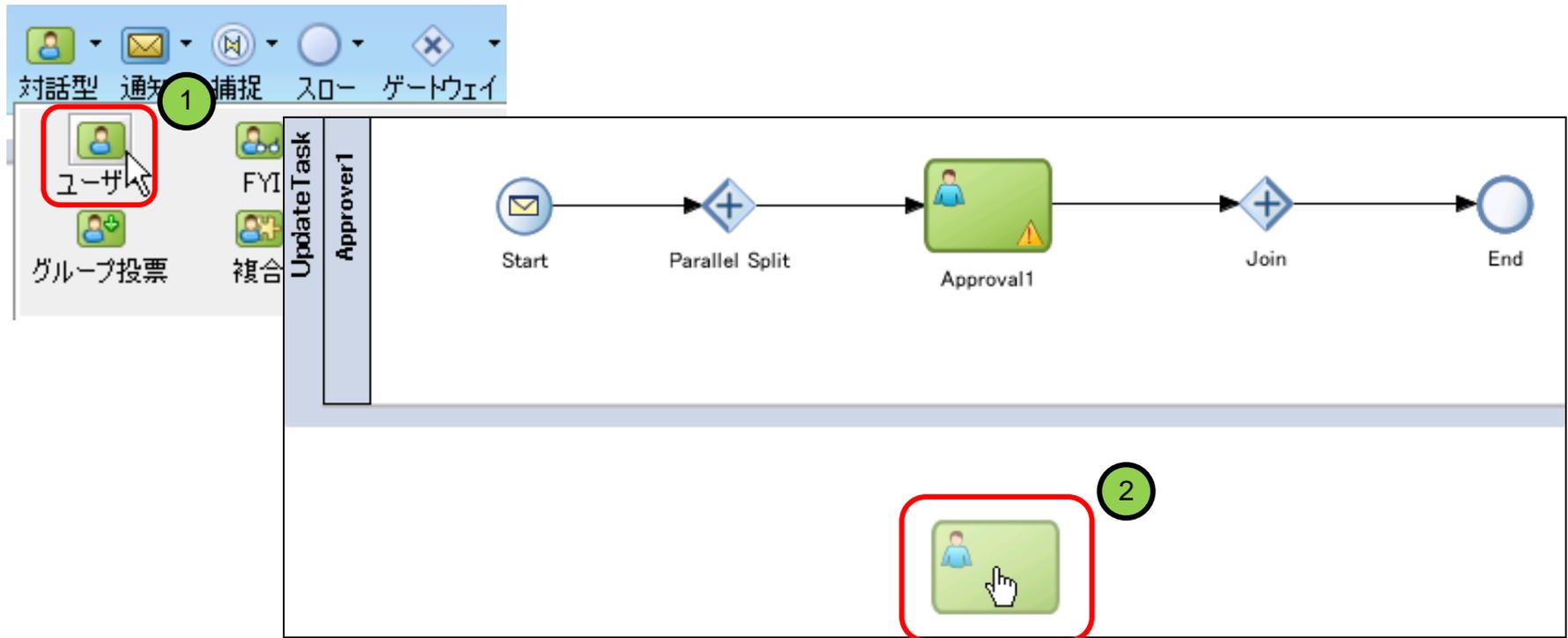
# プロセスのモデリング (10/21)

- 「ロールのプロパティ」が表示されるので、「新規」をクリックし、「Approver1」ロールを新規追加する



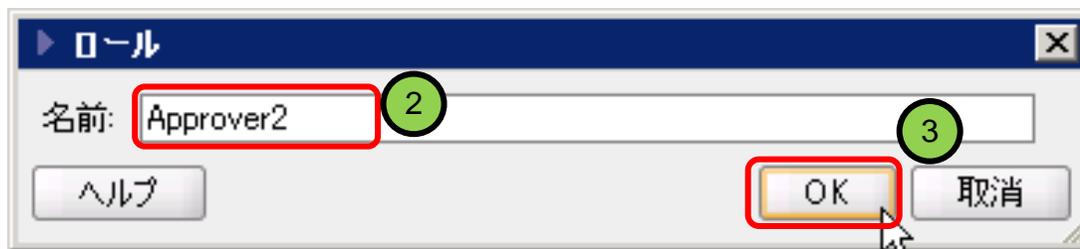
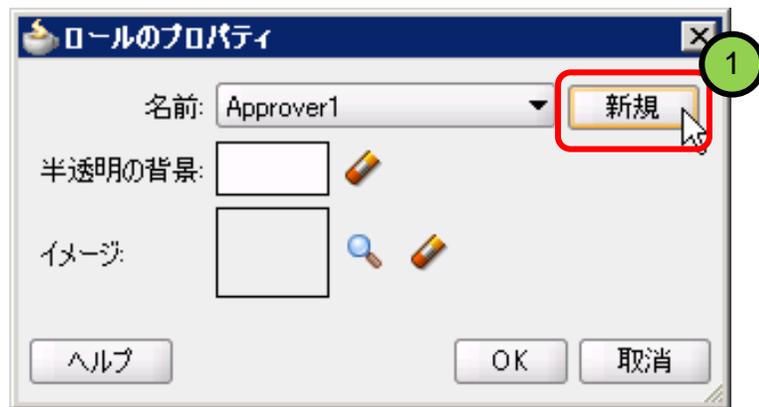
# プロセスのモデリング (11/21)

- 同じように「対話型 > ユーザー」を選択し、ロール「Approver1」のレーン以下の空白にドロップし、表示されるプロパティ・ダイアログで「名前」として「Approval2」を入力して、「OK」をクリック



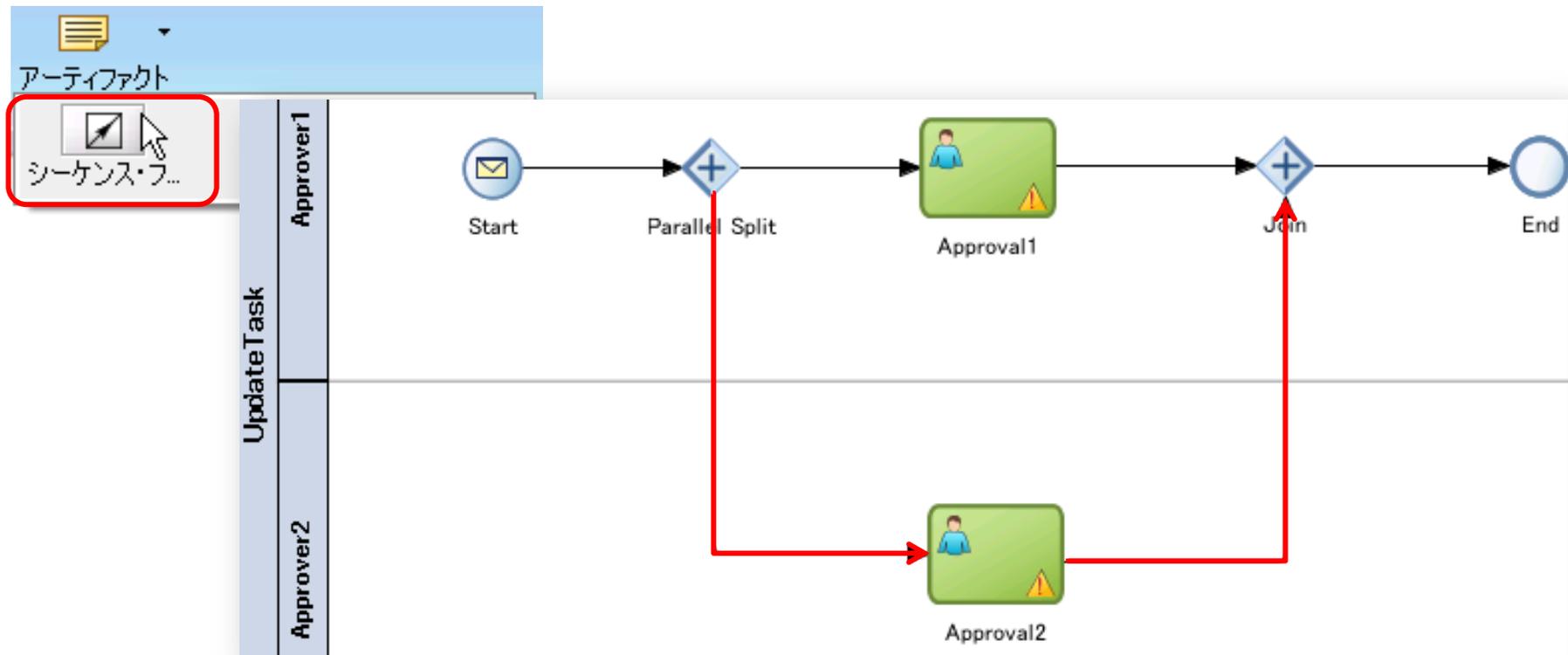
# プロセスのモデリング (12/21)

- 「ロールのプロパティ」が表示され、「新規」をクリックし、「Approver2」ロールを新規追加する



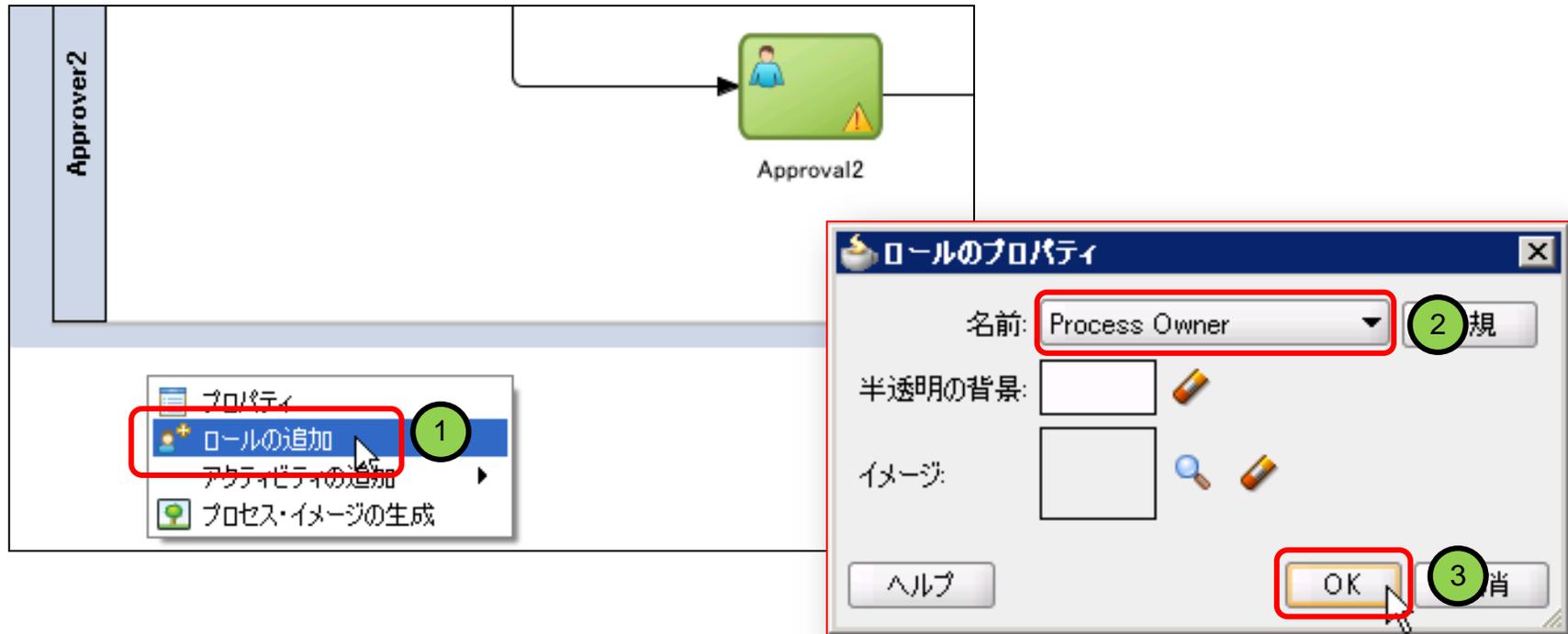
# プロセスのモデリング (13/21)

- 「アーティファクト > シーケンス・フロー」を選択し、以下の二つの「シーケンス・フロー」を追加



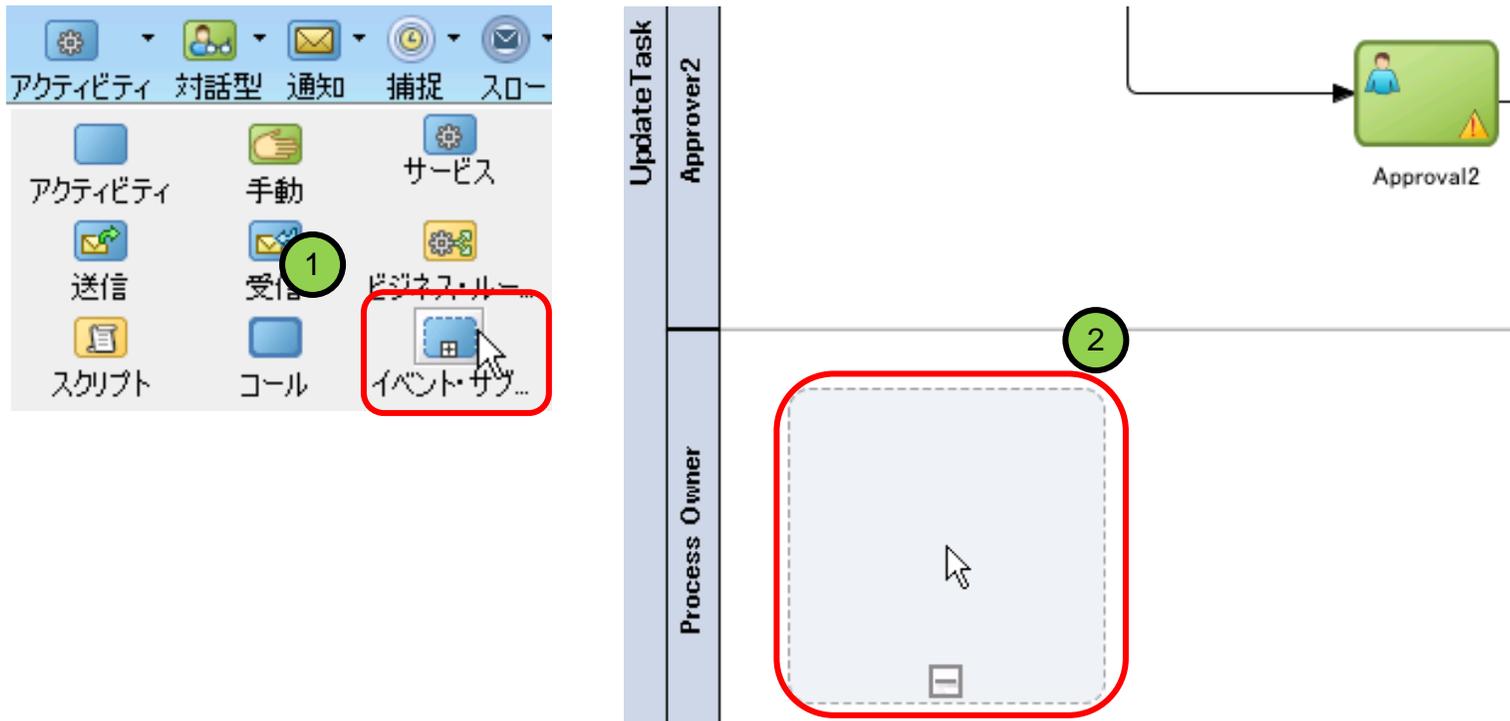
# プロセスのモデリング (14/21)

- 「Approver2」のレーンの下で空白で右クリックして「ロールの追加」を選択、表示される「ロールのプロパティ」の「名前」に「Process Owner」を選択して「OK」をクリック



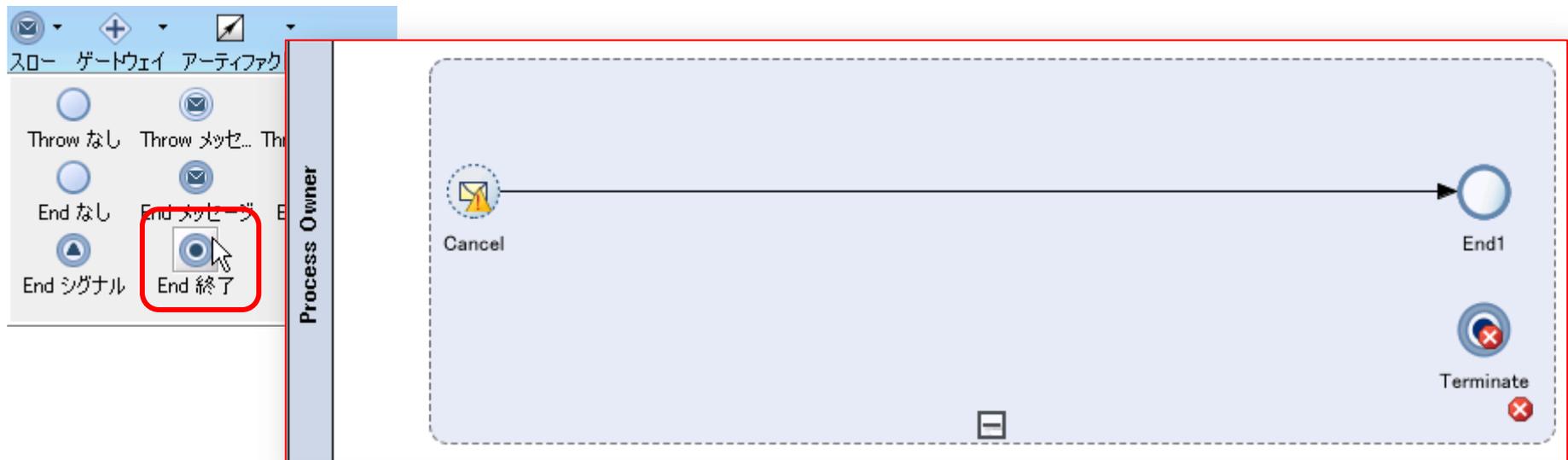
# プロセスのモデリング (15/21)

- 「アクティビティ > イベント・サブプロセス」を選択し、ロール「Process Owner」のレーンにドロップし、名前として「Cancel Process」を入力



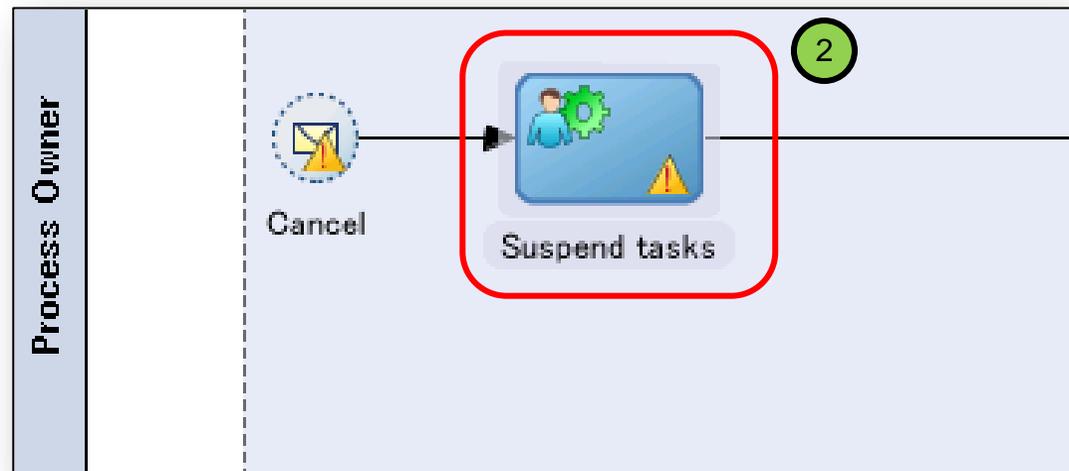
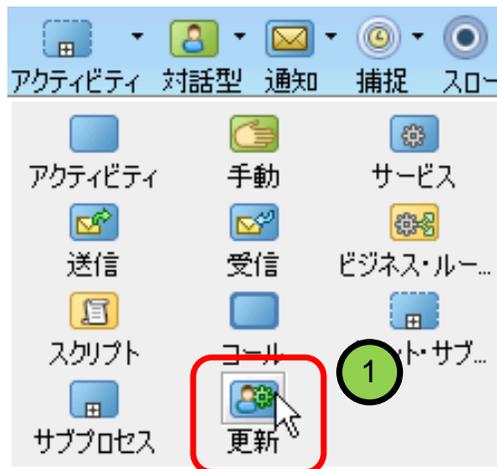
# プロセスのモデリング (16/21)

- 他の要素を追加するため、レーンの幅とイベント・サブプロセスのサイズを調整し、「End1」イベントを右側へドラッグ
- 「Start1」イベントの名前を「Cancel」に変更
- 「スロー > End終了」を選択してプロセスに追加、名前として「Terminate」を入力



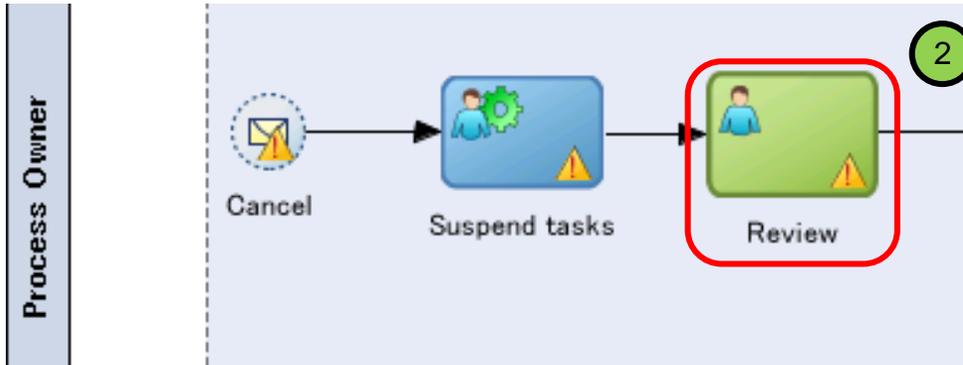
# プロセスのモデリング (17/21)

- 「アクティビティ > 更新」を選択し、「Cancel」と「End1」イベントの間のシーケンス・フロー上にドロップ
- 表示されるプロパティで、名前として「Suspend tasks」を入力

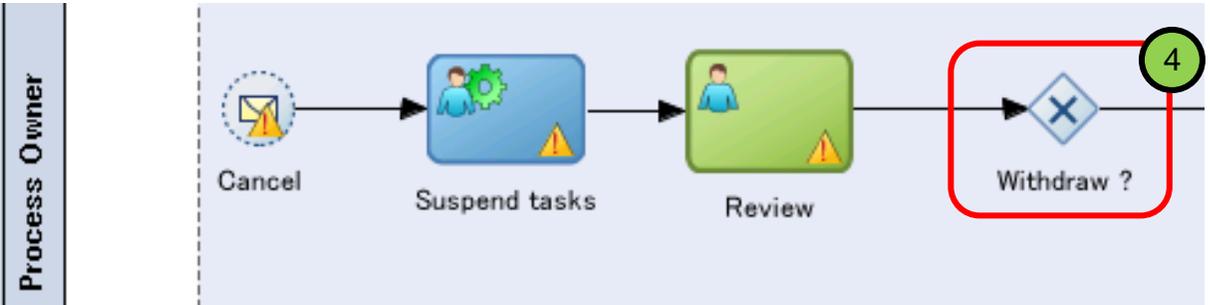


# プロセスのモデリング (18/21)

- 「対話型 > ユーザー」を選択し、ユーザー・タスク「Review」を追加



- 「ゲートウェイ > 排他」を選択し、排他ゲートウェイ「Withdraw ?」を追加



# プロセスのモデリング (19/21)

- 「アーティファクト > シーケンス・フロー」を選択し、排他ゲートウェイ「Withdraw ?」から終了イベント「Terminate」の条件シーケンス・フローを追加

アーティファクト

シーケンス・フ...

Cancel

Suspend tasks

Review

Withdraw ?

End1

Terminate

アクティビティ: 'Withdraw ?'からアクティビティ: 'Termin...'

説明 | プロパティ

タイプ  
条件

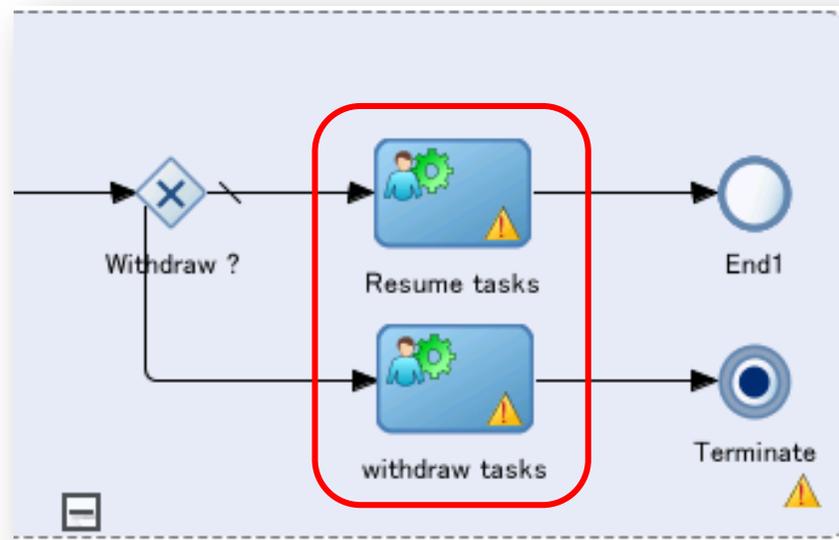
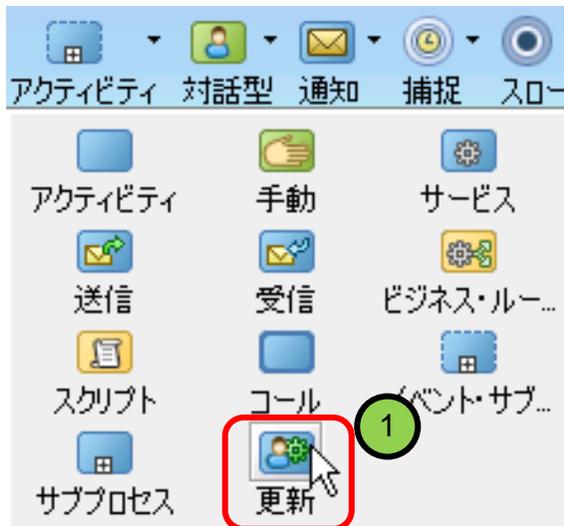
式:  
 単純な式  XPath式

ヘルプ OK 取消

**条件シーケンス・フロー:**  
シーケンス・フローのプロパティを開き、「プロパティ」タブの「タイプ」に「条件」を選択

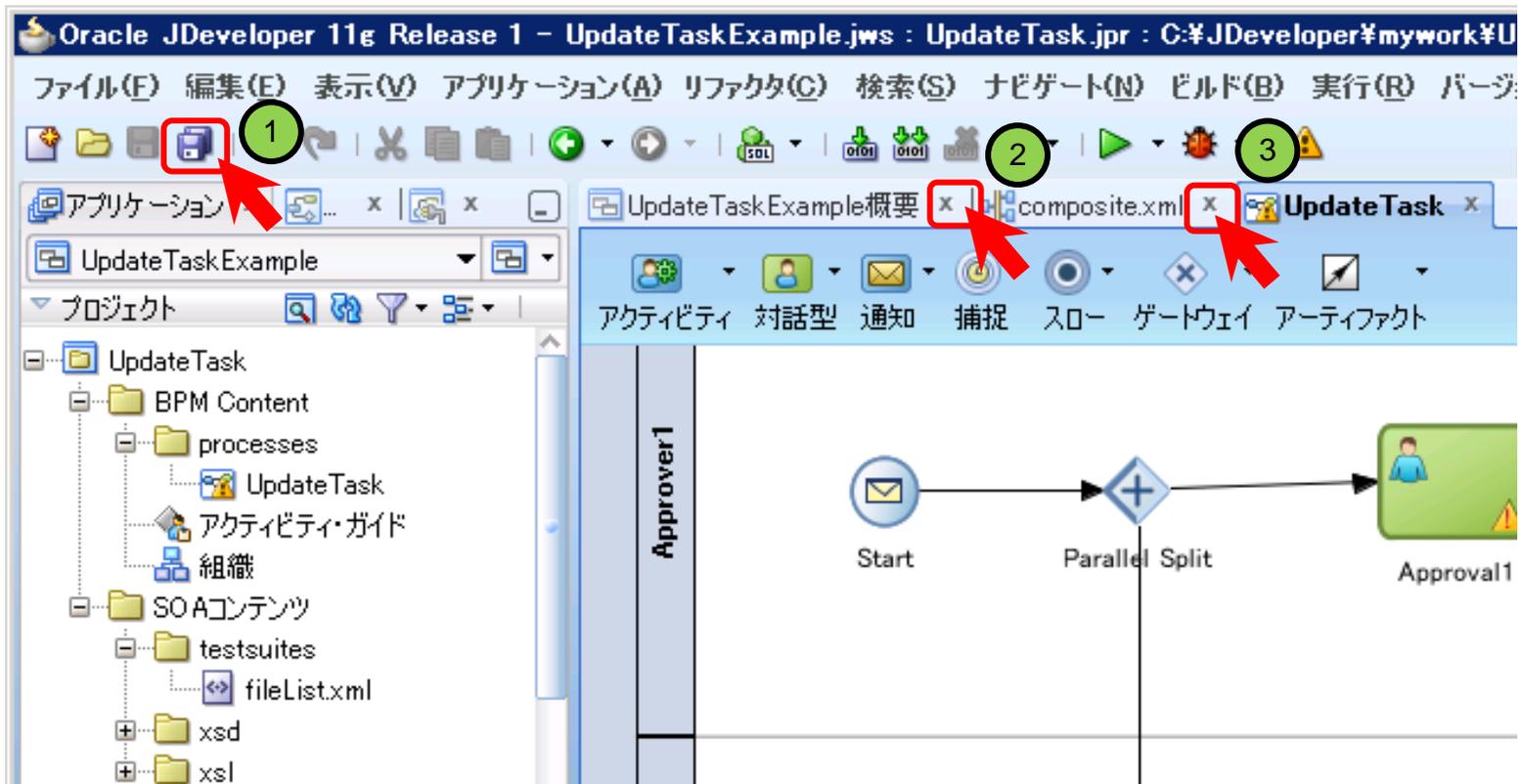
# プロセスのモデリング (20/21)

- 「アクティビティ > 更新」を選択し、「Withdraw ?」ゲートウェイと「End1」イベントの間のシーケンス・フロー上に更新タスク「Resume tasks」を追加し、「Withdraw ?」ゲートウェイと「Terminate」イベントの間のシーケンス・フロー上に更新タスク「withdraw tasks」を追加



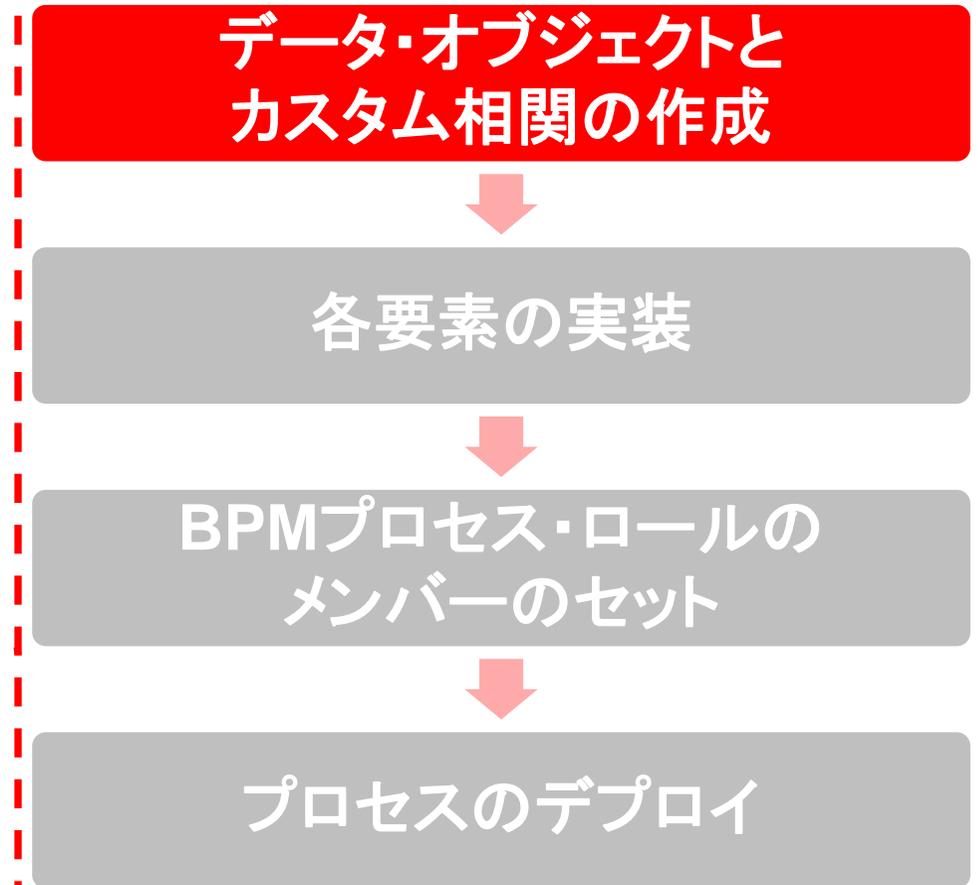
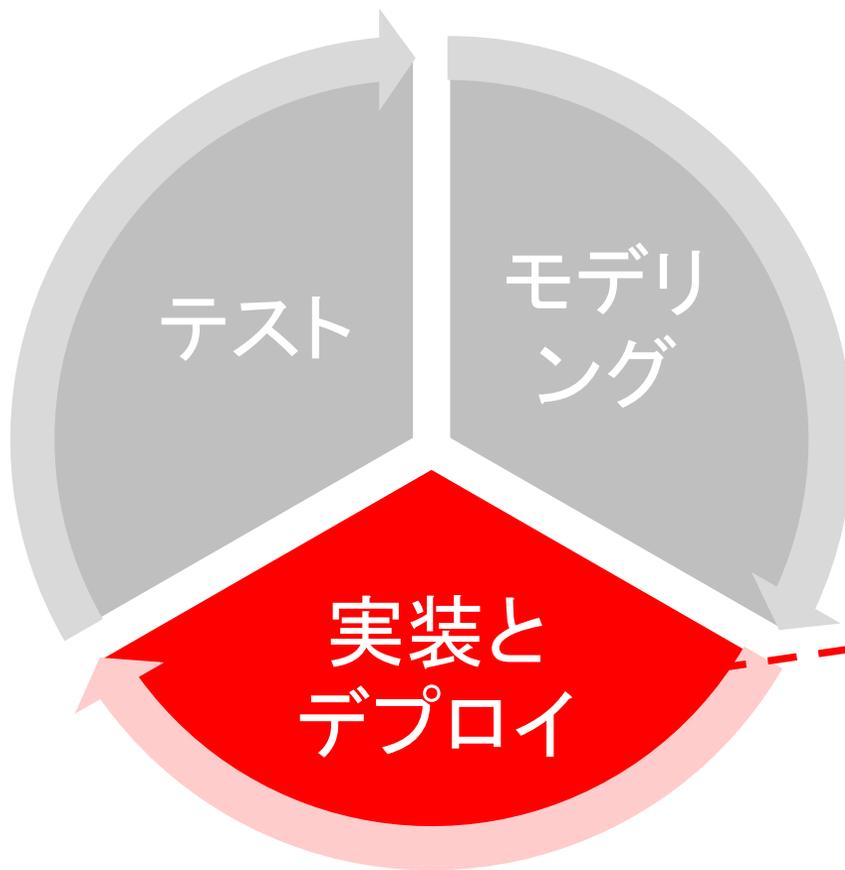
# プロセスのモデリング (21/21)

- 「すべて保存」をし、「UpdateTaskExample概要」タブと「composite.xml」タブを閉じる



# UpdateTaskExample アプリケーションの作成

## UpdateTaskプロセス



# データ・オブジェクトとカスタム相関の作成 (1/5)

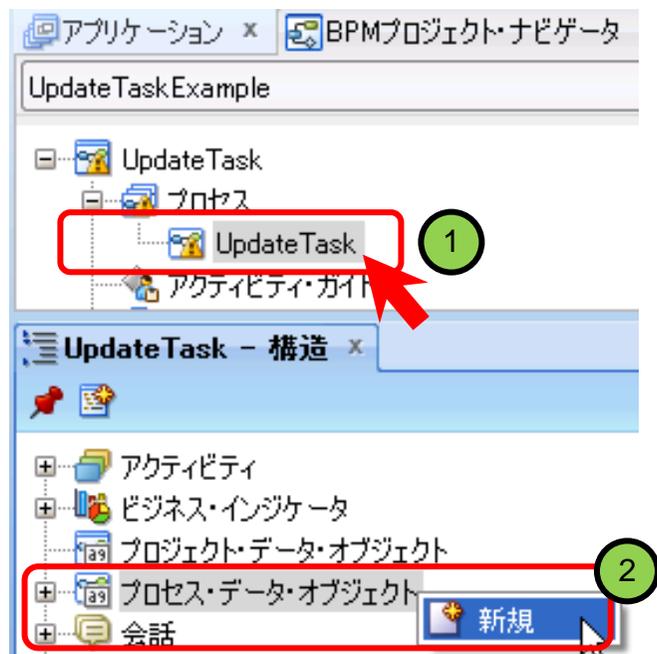
- プロセス・データ・オブジェクトの定義
  - **dataObject1** (String型、入力データ)
- イベント・サブプロセスのデータ・オブジェクトの定義
  - **dataObject1** (String型、入力データ)
  - **reviewOutcome** (String型、「Review」タスクの出力結果)
- カスタム相関の定義
  - 相関プロパティ – **input** (String型)
  - 相関キー – **ck\_input** (相関プロパティ **input** を含める)

**注意:**

相関については、補足情報の「**[補足] メッセージ・ベースの相関**」を参照してください。

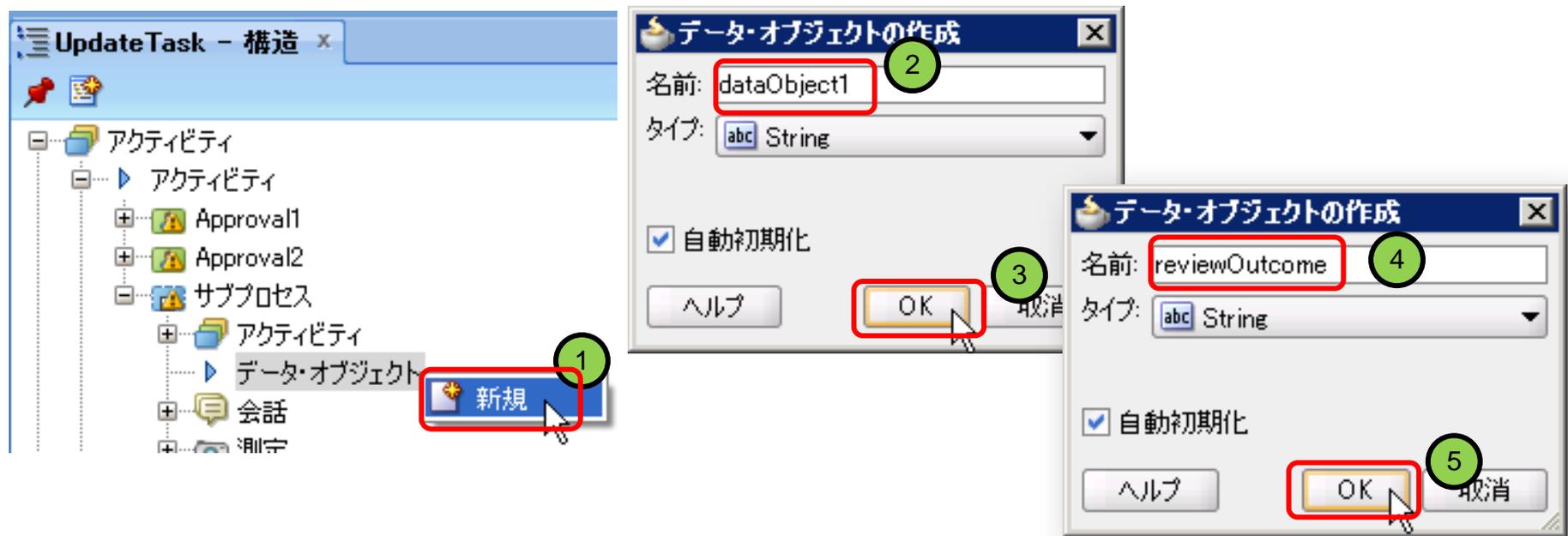
# データ・オブジェクトとカスタム相関の作成 (2/5)

- BPMプロジェクト・ナビゲータで、「UpdateTask」プロセスを選択し、左下に表示される構造情報の「プロセス・データ・オブジェクト」を右クリックし、「新規」よりデータ・オブジェクト「dataObject1」を新規作成



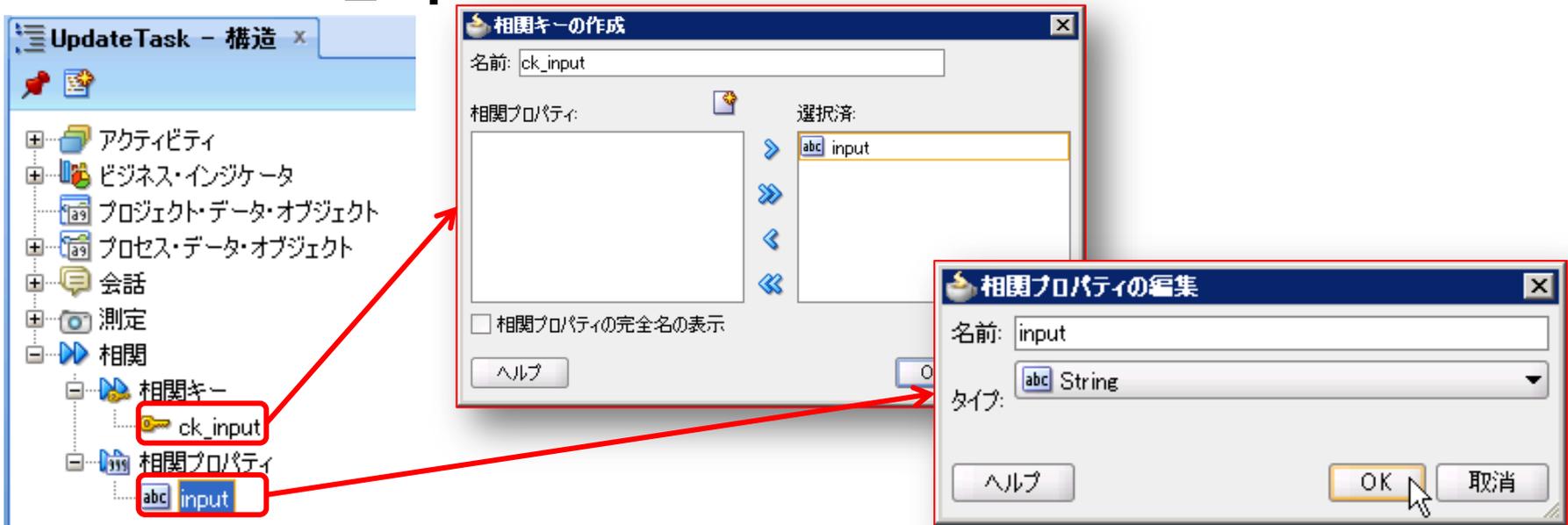
# データ・オブジェクトとカスタム相関の作成 (3/5)

- 「UpdateTask」プロセスを選択した状態で、左下の構造情報から「アクティビティ > アクティビティ > サブプロセス > データ・オブジェクト」を選択して右クリックし、「新規」よりデータ・オブジェクト「dataObject1」と「reviewOutcome」を作成



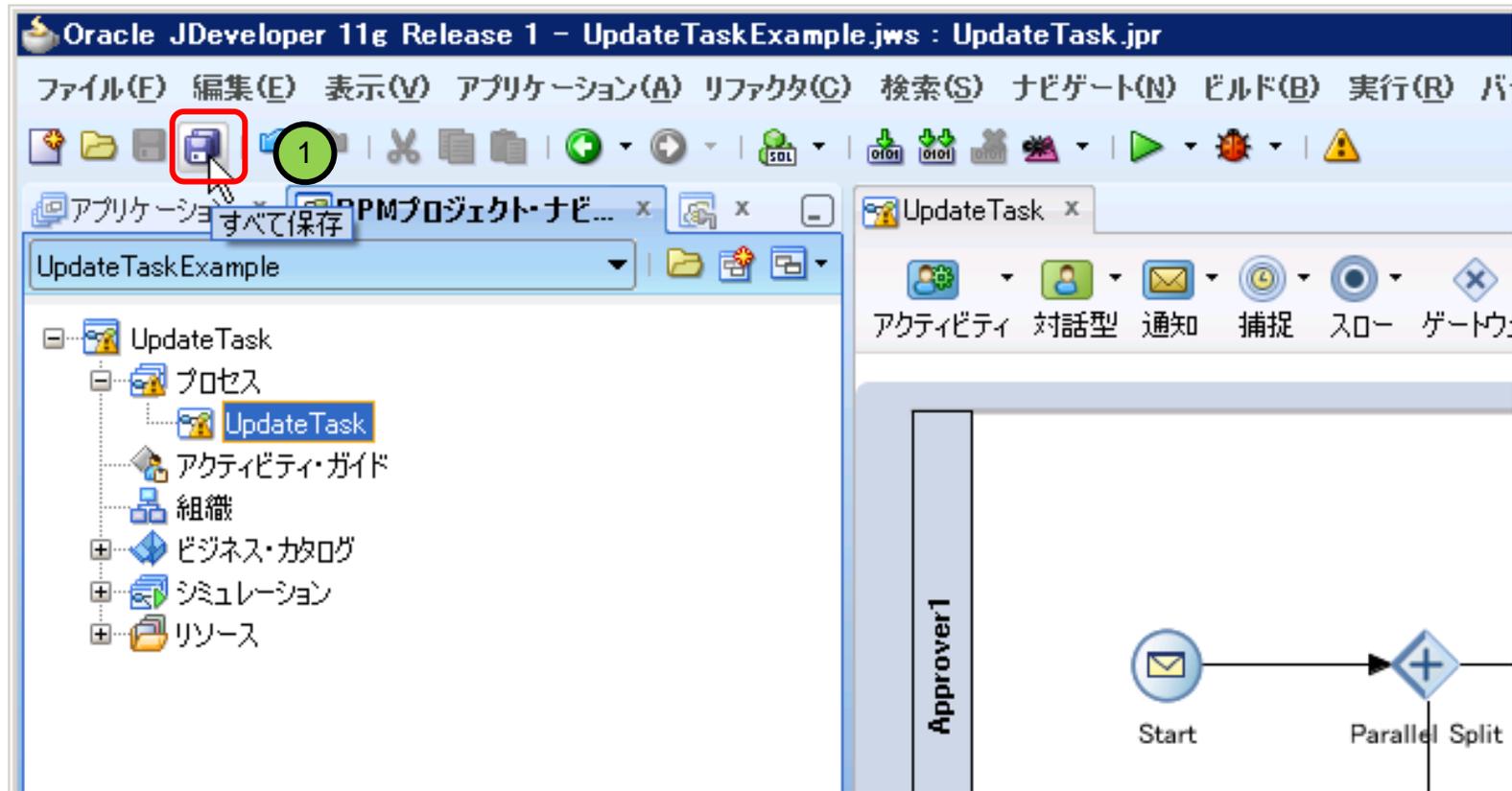
# データ・オブジェクトとカスタム相関の作成 (4/5)

- 「UpdateTask」プロセスを選択した状態で、左下の構造情報から「相関 > 相関プロパティ」を選択して右クリックし、「新規」を選択してプロパティ「input」を作成
- 「相関 > 相関キー」を選択して右クリックし、「新規」を選択して相関キー「ck\_input」を作成



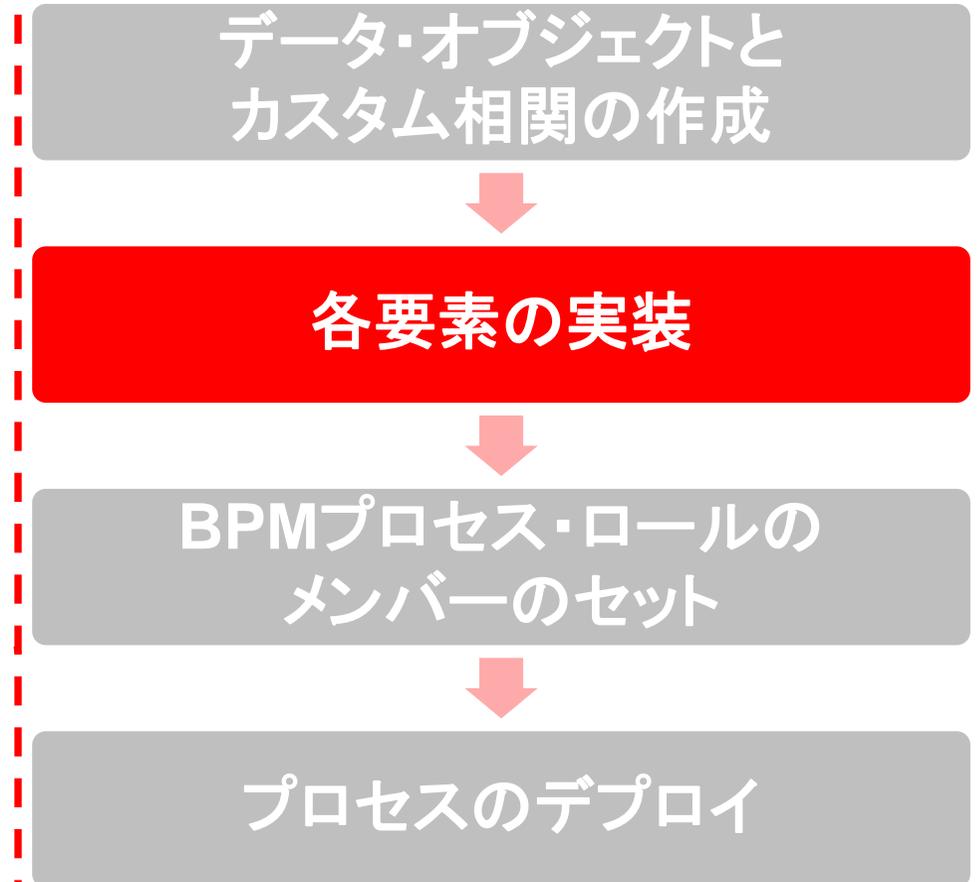
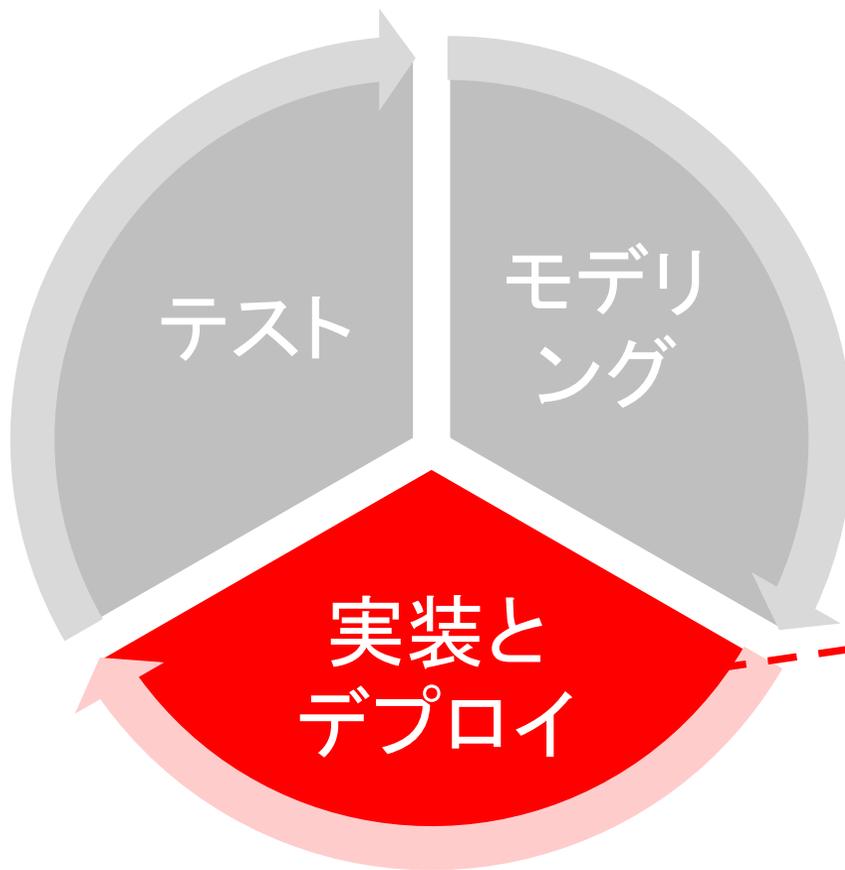
# データ・オブジェクトとカスタム相関の作成 (5/5)

- 「すべて保存」をする



# UpdateTaskExample アプリケーションの作成

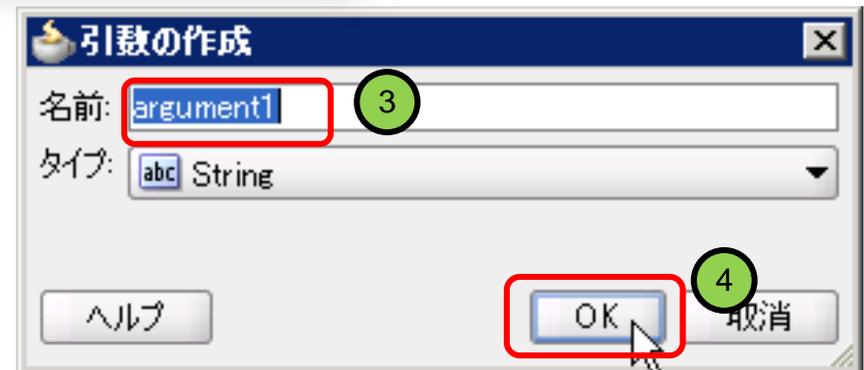
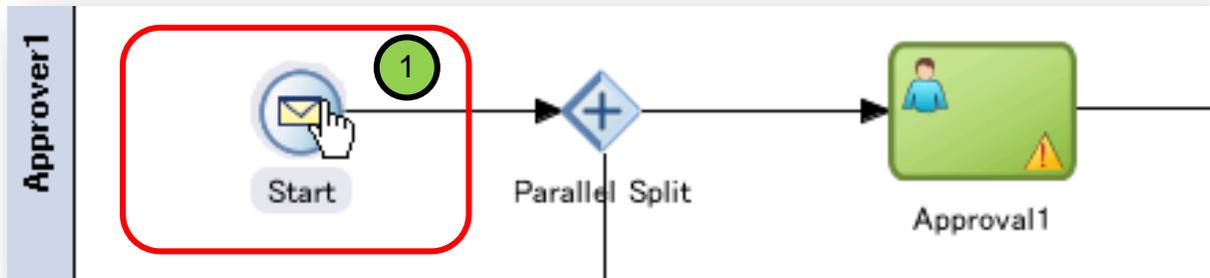
## UpdateTaskプロセス



# 各要素の実装

## メイン・フローの実装 (1/10)

- プロセス・エディターで、「Start」イベントをダブル・クリックし、プロパティを開き、「実装」タブで引数「argument1」を追加



# 各要素の実装

## メイン・フローの実装 (2/10)

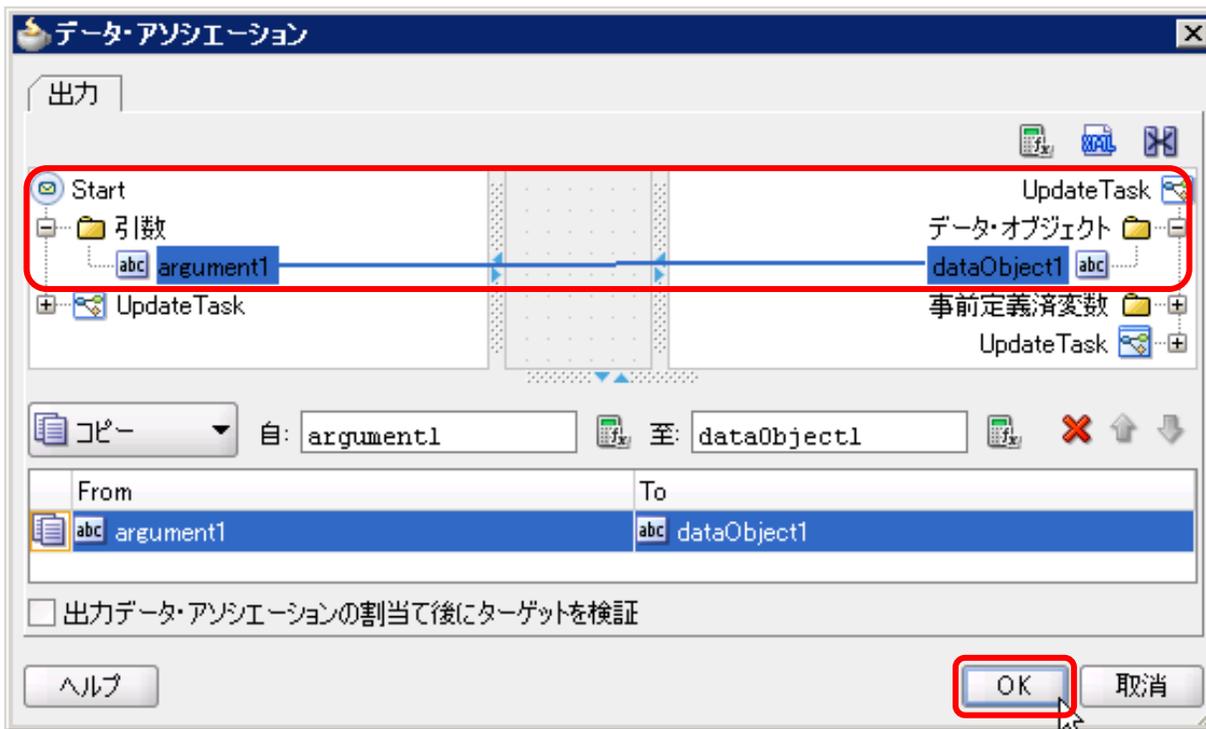
- 「操作名」に「request」を設定し、データ・アソシエーション・リンクをクリック



# 各要素の実装

## メイン・フローの実装 (3/10)

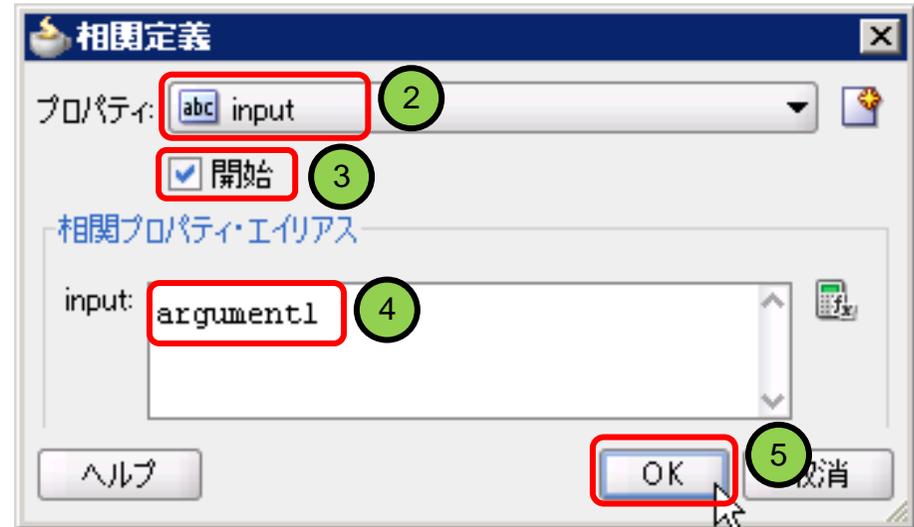
- 「出力」タブで、左の引数から「argument1」をドラッグし、右側のプロセスのデータ・オブジェクトの「dataObject1」にドロップし、マッピングを追加して、「OK」をクリック



# 各要素の実装

## メイン・フローの実装 (4/10)

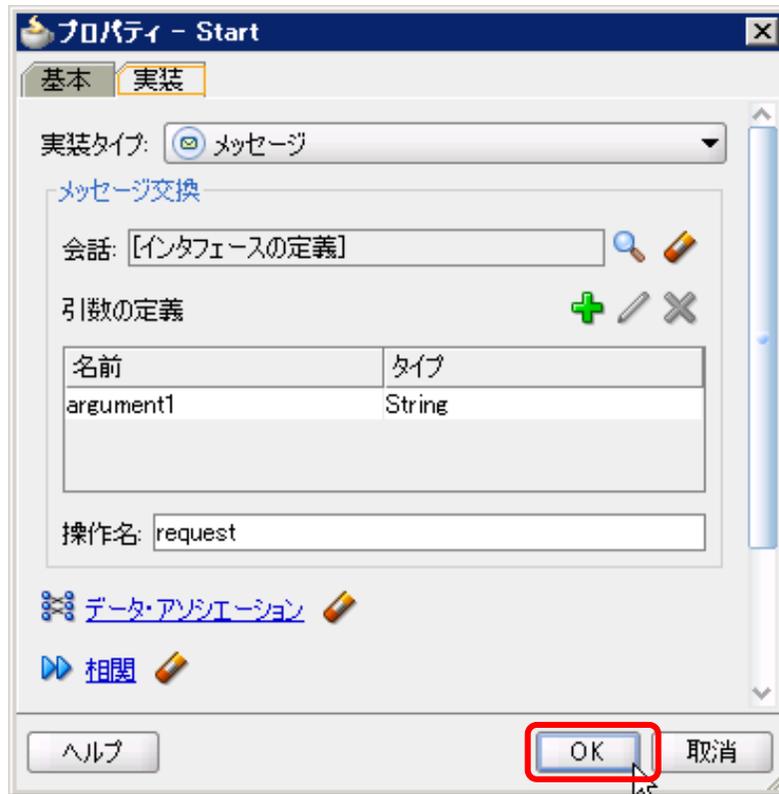
- 「相関」をクリックし、表示される相関定義画面で、「プロパティ」に「input」プロパティを選択し、「開始」チェックボックスをチェックし、「input」相関プロパティ・エイリアスに「argument1」を入力して「OK」をクリック



# 各要素の実装

## メイン・フローの実装 (5/10)

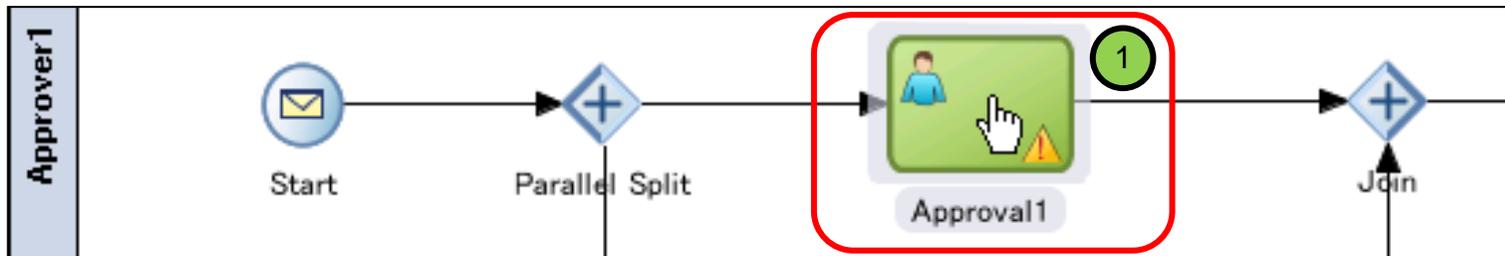
- 「OK」をクリックして、「すべて保存」をし、「Start」イベントの実装が完了



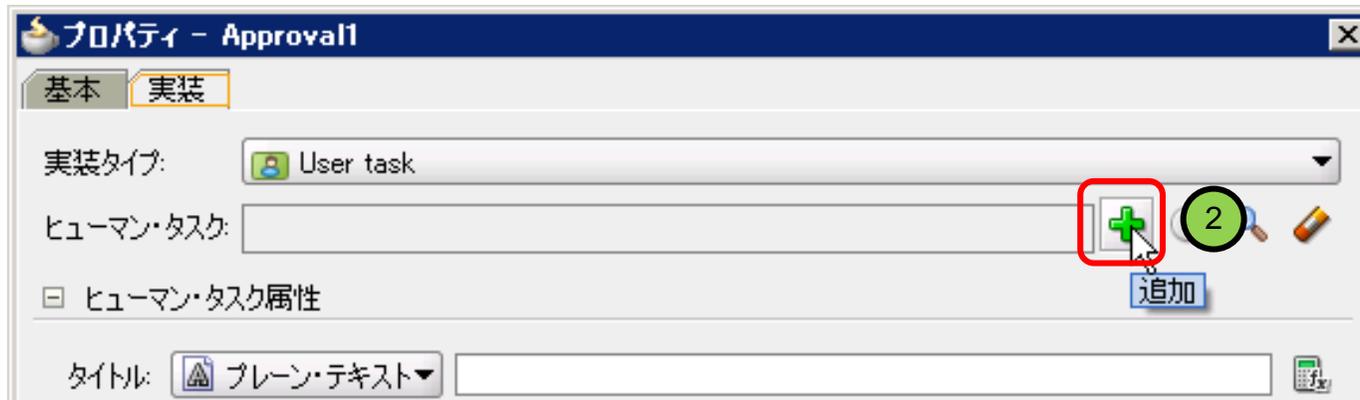
# 各要素の実装

## メイン・フローの実装 (6/10)

- プロセス・エディターで「Approval1」のユーザー・タスクをダブル・クリックし、「プロパティ」を開く



- 「実装」タブでヒューマン・タスクの右側のプラス・アイコンをクリック



# 各要素の実装

## メイン・フローの実装 (7/10)

- 「実装」タブでタスクの「名前」、「タイトル」を設定し、緑色のプラスアイコンでパラメータを追加して「OK」をクリック

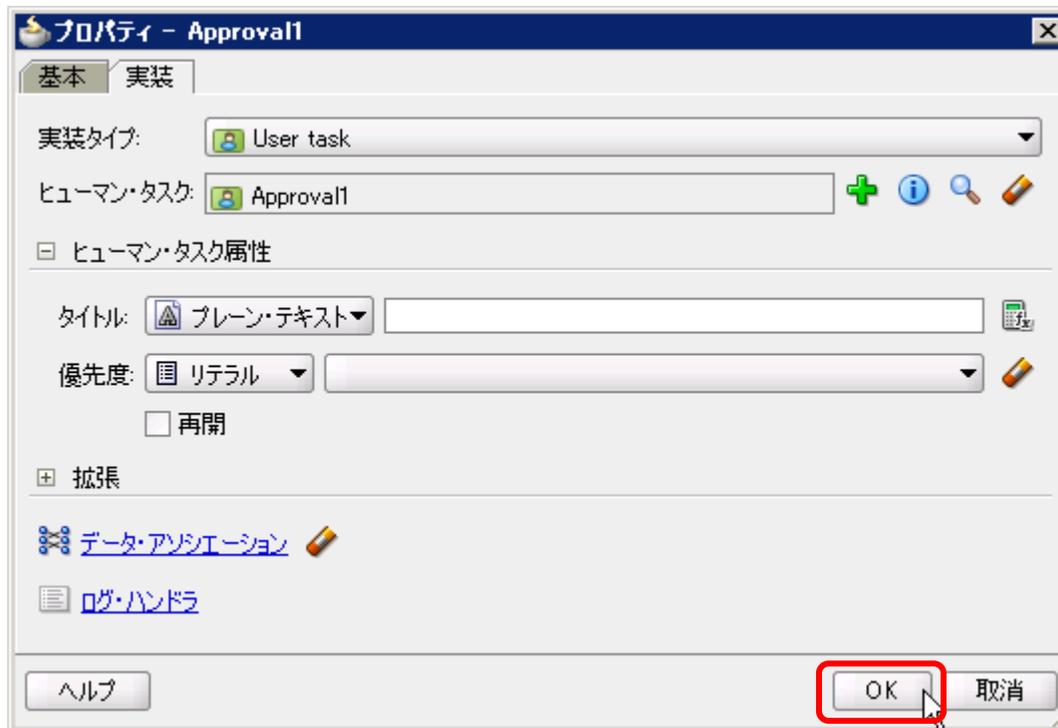
Human Task Creation dialog box showing configuration for a task named 'Approval1'. The 'Name' and 'Title' fields are set to 'Approval1'. The 'Result' is set to 'APPROVE,REJECT'. The 'Pattern' is set to 'Simple'. The 'Executor' is set to 'Current Lane Participant'. A parameter table is shown with one entry: 'dataObject1' of type 'String' and 'Editable' checked. The 'OK' button is highlighted.

項目	値
名前	Approval1
タイトル	Approval1
パラメータ	dataObject1(編集可能)

# 各要素の実装

## メイン・フローの実装 (8/10)

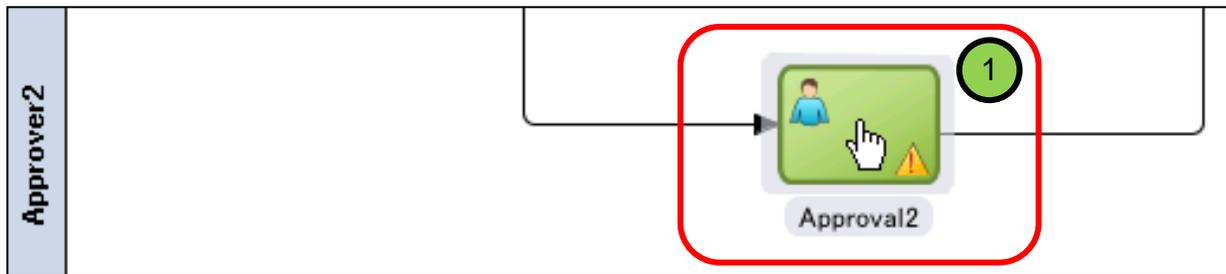
- 「OK」をクリックし、「すべて保存」をして、「Approval1」ユーザー・タスクの実装が完了



# 各要素の実装

## メイン・フローの実装 (9/10)

- プロセス・エディターで「Approval2」のユーザー・タスクをダブルクリックし、「プロパティ」を開く



- 「実装」タブでヒューマン・タスクの右側の参照アイコンをクリック



# 各要素の実装

## メイン・フローの実装 (10/10)

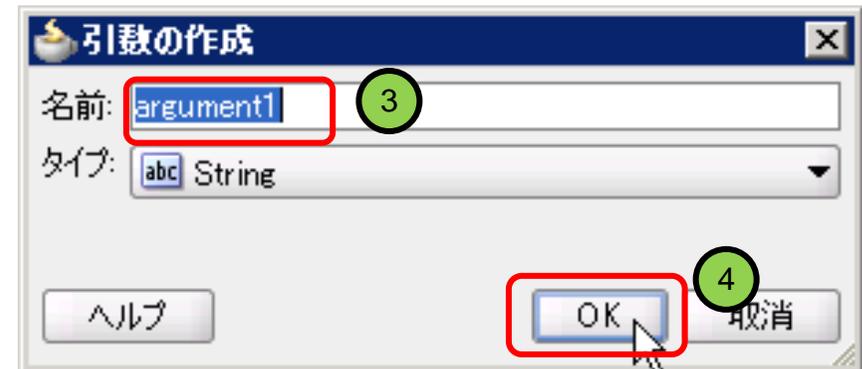
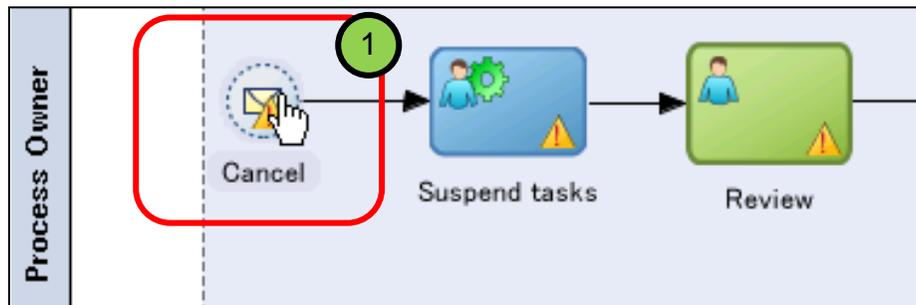
- 「OK」をクリックし、「すべて保存」をし、「Approval2」ユーザー・タスクの実装が完了



# 各要素の実装

## イベント・サブプロセスの実装 (1/12)

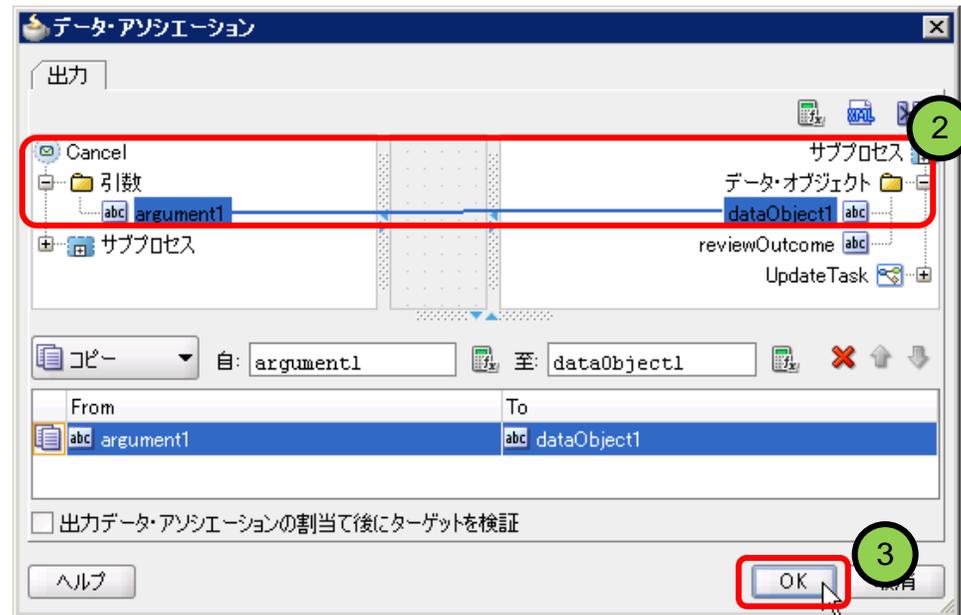
- プロセス・エディターで、「Start」イベントをダブル・クリックし、プロパティを開き、「実装」タブで引数「argument1」を追加



# 各要素の実装

## イベント・サブプロセスの実装 (2/12)

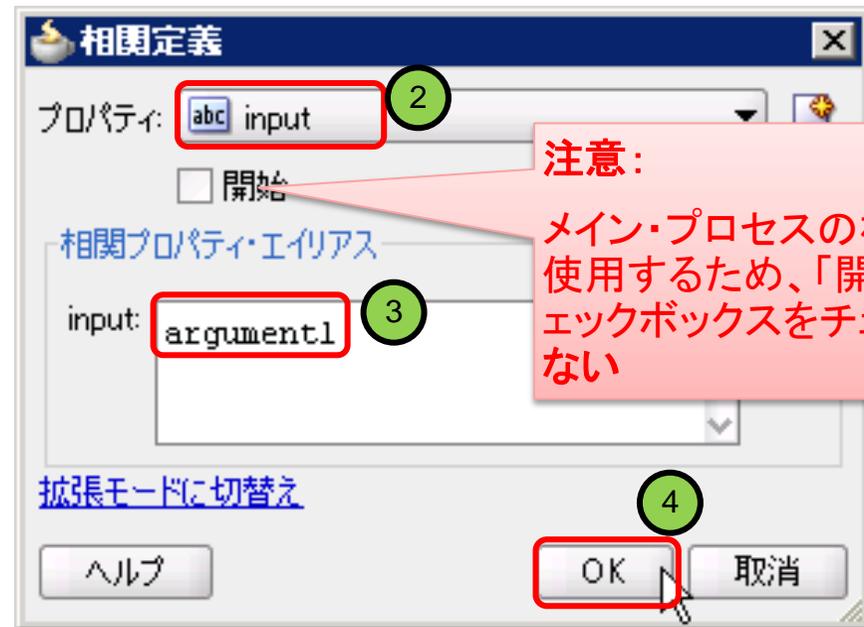
- データ・アソシエーション・リンクをクリック
- 「出力」タブで、左の引数から「argument1」をドラッグし、右側のサブプロセスのデータ・オブジェクトの「dataObject1」にドロップし、マッピングを追加して、「OK」をクリック



# 各要素の実装

## イベント・サブプロセスの実装 (3/12)

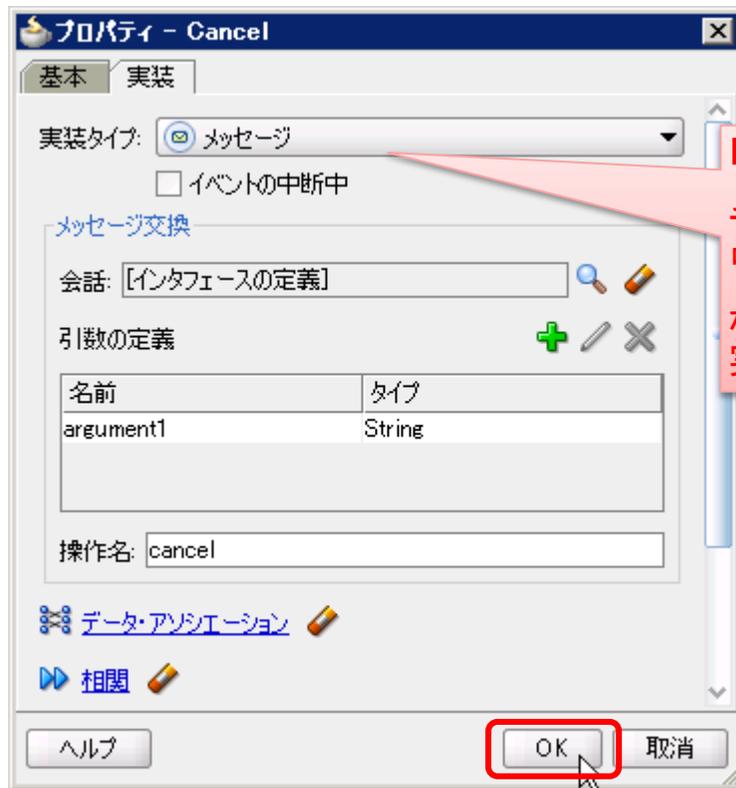
- 「**相関**」をクリックし、表示される相関定義画面で、「**プロパティ**」に「**input**」プロパティを選択し、「**input**」相関プロパティ・エイリアスに「**argument1**」を入力して「**OK**」をクリック



# 各要素の実装

## イベント・サブプロセスの実装 (4/12)

- 「OK」をクリックして、「すべて保存」をし、「Cancel」イベントの実装が完了



### 「イベント中断中」チェックボックス:

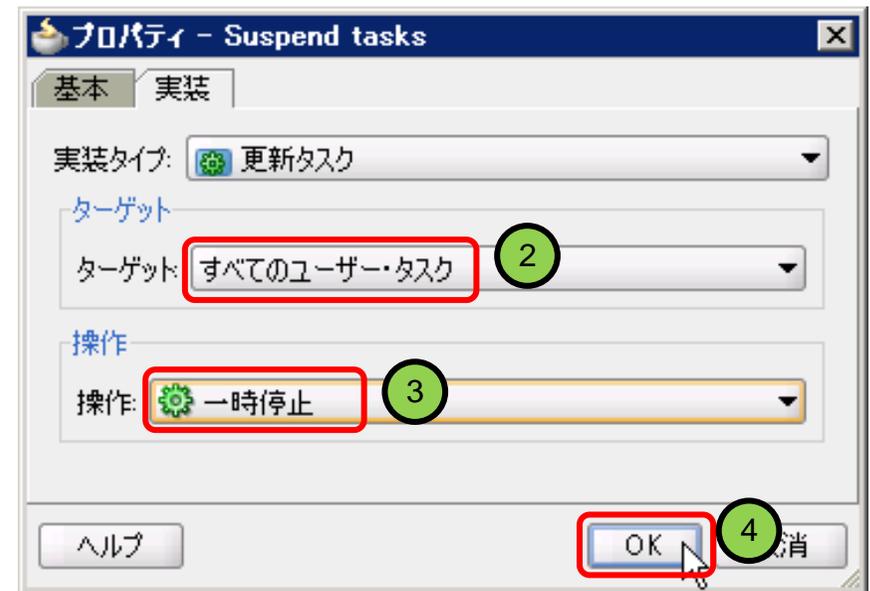
チェックしない場合、実行中のプロセス・フローを中断させません。

なお、プロセスが実行中の状態であれば複数回実行可能です。

# 各要素の実装

## イベント・サブプロセスの実装 (5/12)

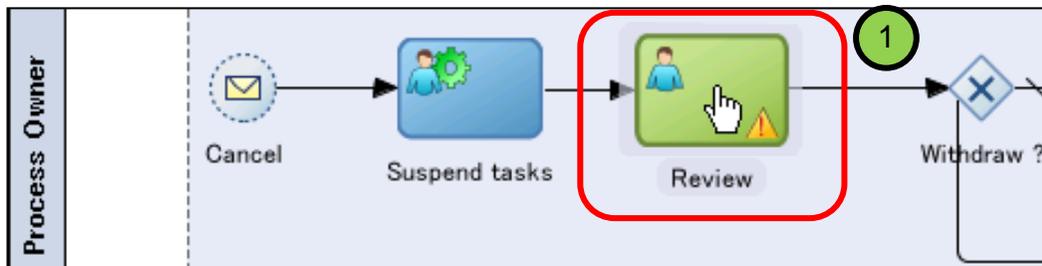
- プロセス・エディターで「**Suspend tasks**」の更新タスクをダブルクリックし、「プロパティ」を開く
- 「実装」タブで「ターゲット」に「すべてのユーザー・タスク」を選択し、「操作」に「一時停止」を選択して「OK」をクリック



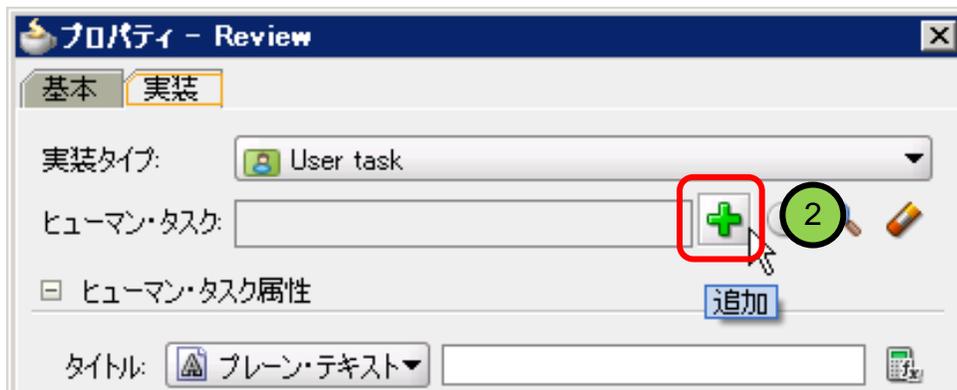
# 各要素の実装

## イベント・サブプロセスの実装 (6/12)

- プロセス・エディターで「Review」のユーザー・タスクをダブル・クリックし、「プロパティ」を開く



- 「実装」タブでヒューマン・タスクの右側のプラス・アイコンをクリック



# 各要素の実装

## イベント・サブプロセスの実装 (7/12)

- 「実装」タブでタスクの「名前」、「タイトル」を設定、緑色のプラス・アイコンで「パラメータ」と「結果ターゲット」を追加して「OK」をクリック

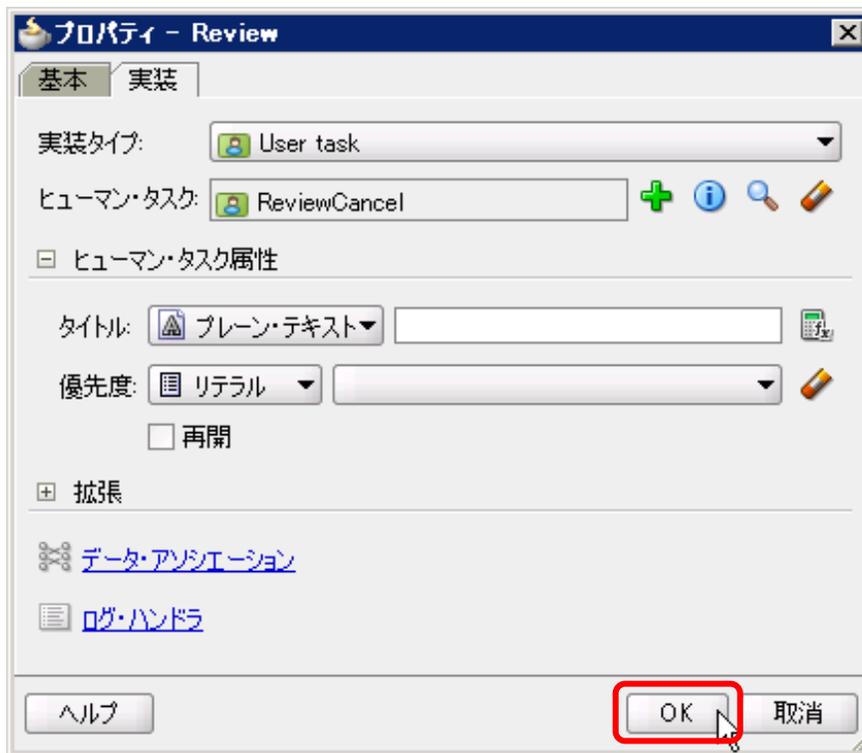
Human Task Creation dialog box showing configuration for a task named 'ReviewCancel'. The configuration includes the following parameters and result target:

項目	値
名前	ReviewCancel
タイトル	ReviewCancel
パラメータ	dataObject1(編集可能)
結果ターゲット	reviewOutcome

# 各要素の実装

## イベント・サブプロセスの実装 (8/12)

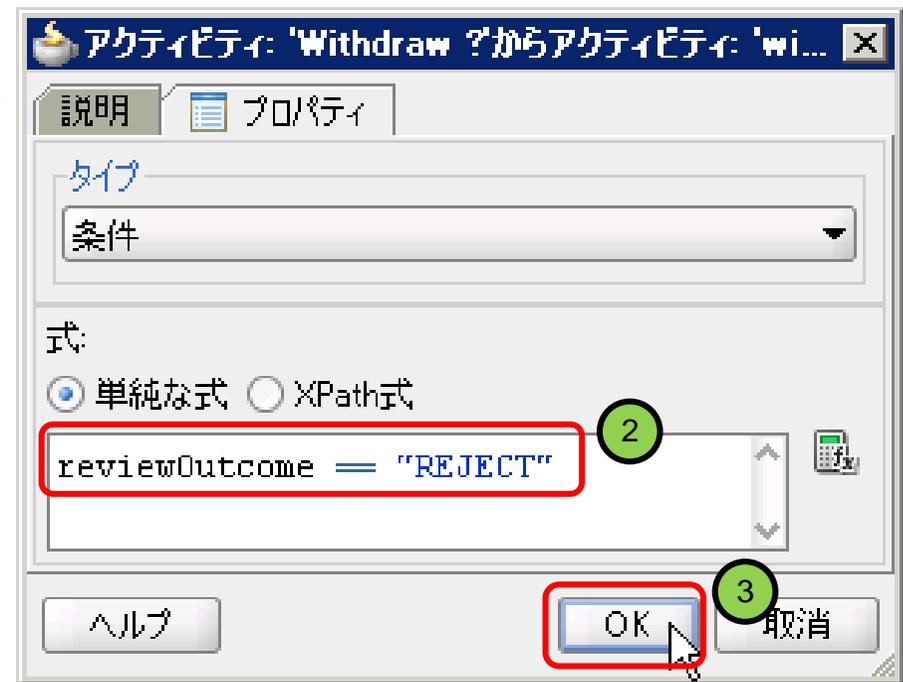
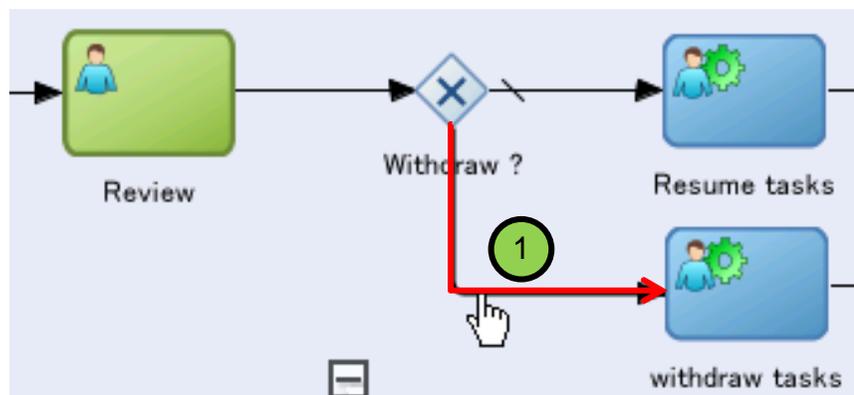
- 「OK」をクリックし、「すべて保存」をして、「Review」ユーザー・タスクの実装が完了



# 各要素の実装

## イベント・サブプロセスの実装 (9/12)

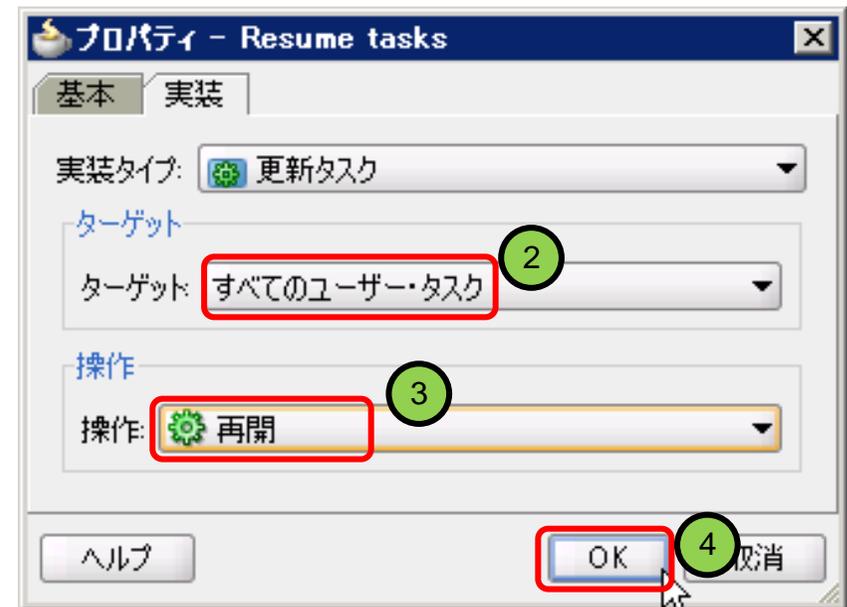
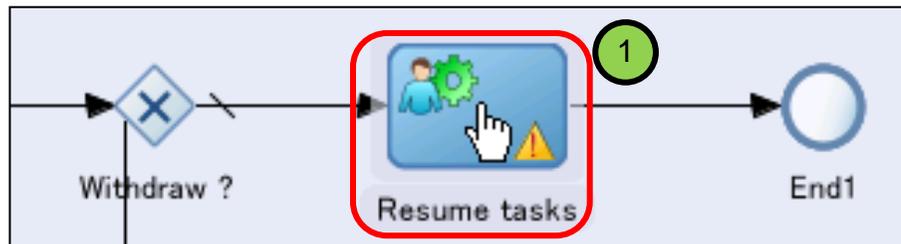
- プロセス・エディターで「**withdraw tasks**」更新タスクまでのシーケンス・フローをダブル・クリックし、「プロパティ」を開き、条件式「`reviewOutcome == "REJECT"`」を入力して「OK」をクリック



# 各要素の実装

## イベント・サブプロセスの実装 (10/12)

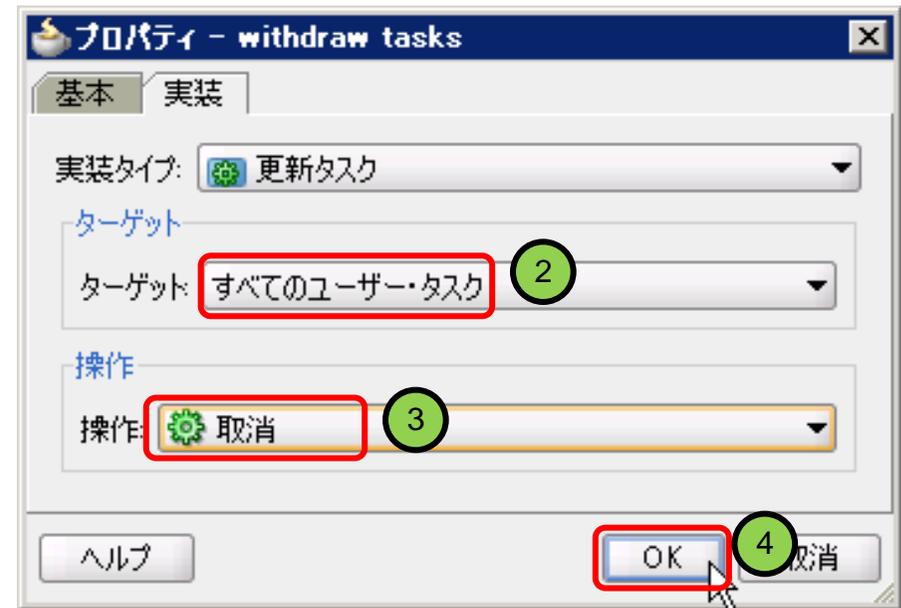
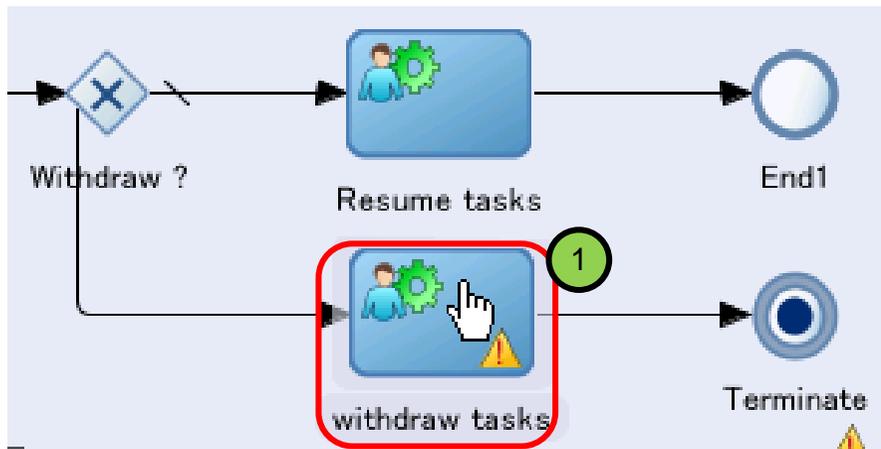
- プロセス・エディターで「Resume tasks」の更新タスクをダブルクリックし、「プロパティ」を開く
- 「実装」タブで「ターゲット」に「すべてのユーザー・タスク」を選択し、「操作」に「再開」を選択して「OK」をクリック



# 各要素の実装

## イベント・サブプロセスの実装 (11/12)

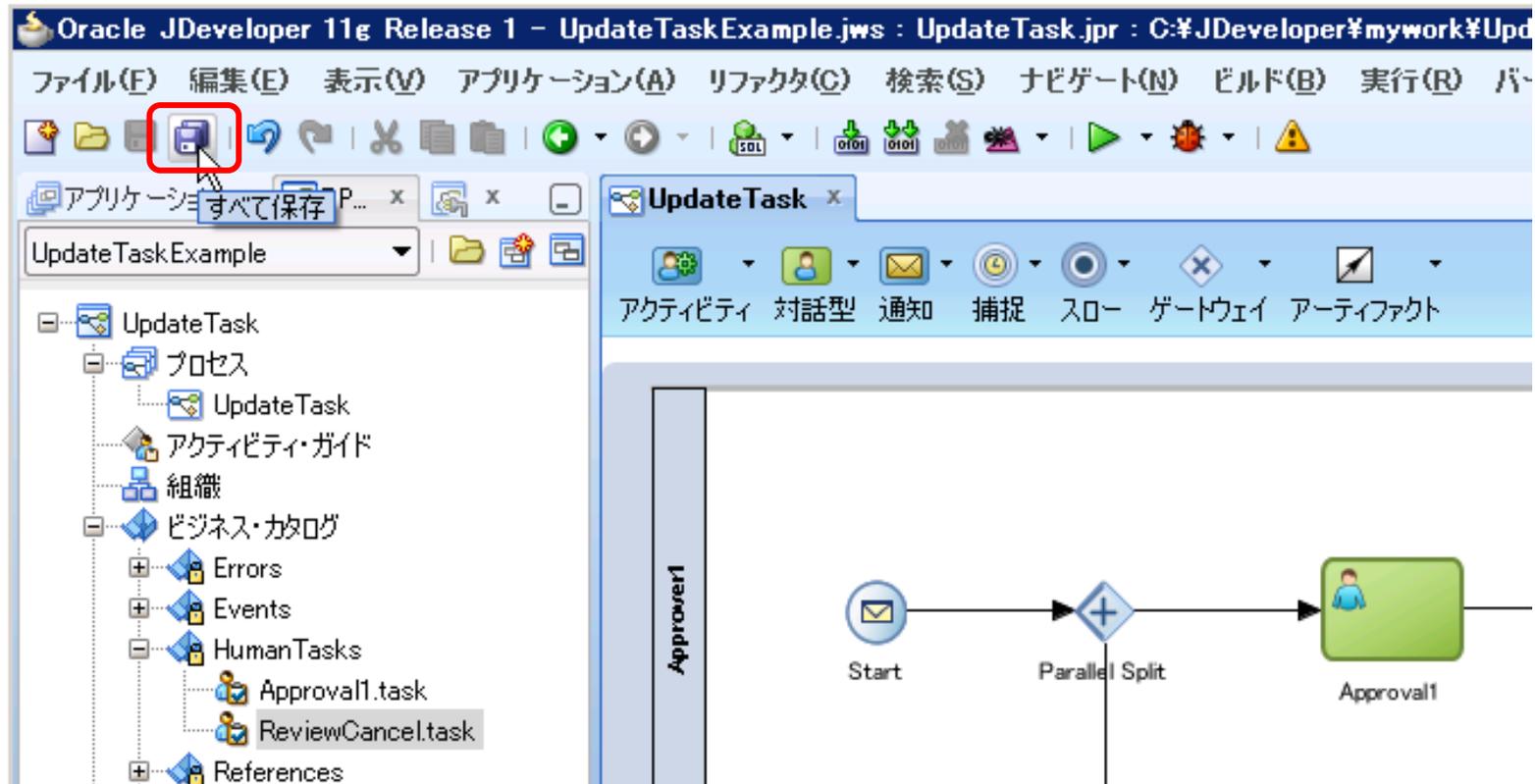
- プロセス・エディターで「**withdraw tasks**」の更新タスクをダブルクリックし、「プロパティ」を開く
- 「**実装**」タブで「ターゲット」に「**すべてのユーザー・タスク**」を選択し、「操作」に「**取消**」を選択して「**OK**」をクリック



# 各要素の実装

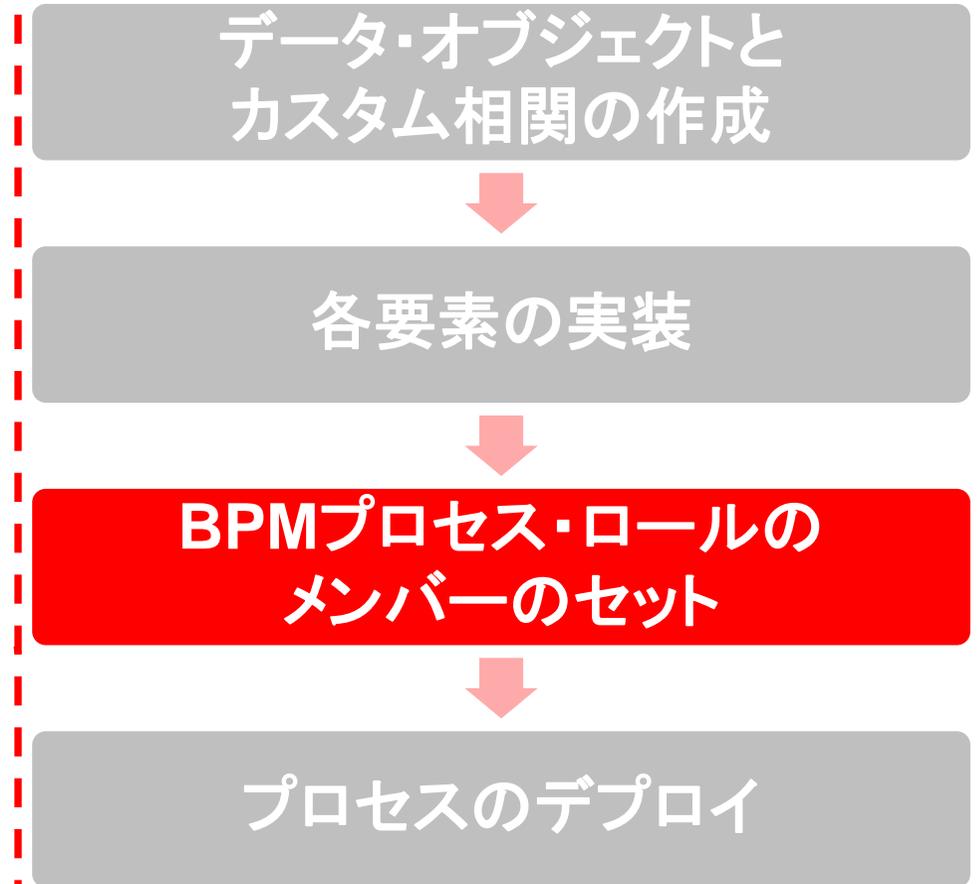
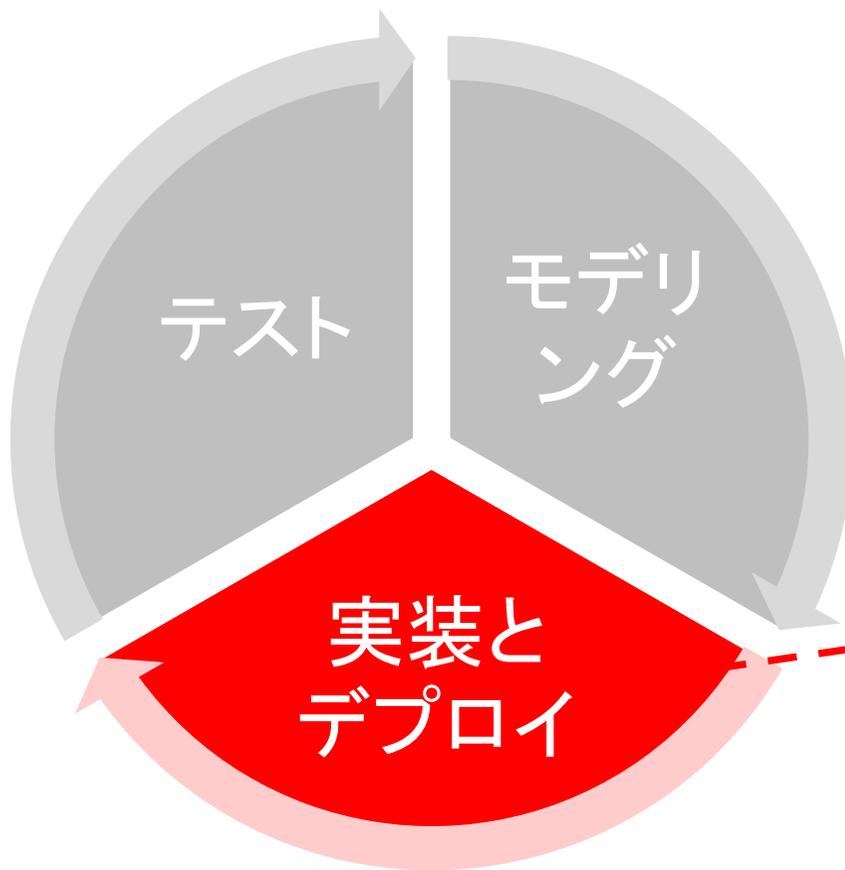
## イベント・サブプロセスの実装 (12/12)

- 「すべて保存」をして、各要素の実装が完了



# UpdateTaskExample アプリケーションの作成

## UpdateTaskプロセス



# BPMプロセス・ロールのメンバーのセット (1/4)

- BPMプロジェクト・ナビゲータから「組織」をダブル・クリック
- 「組織」タブのロールの「Approver1」を選択し、メンバー欄の追加アイコンをクリックしてユーザー「jcooper」を追加

The screenshot shows the Oracle BPM console interface for configuring a role's members. The left pane shows a tree view with '組織' (Organization) highlighted. The main area shows the '組織' tab with a table of roles. The 'Approver1' role is selected. Below the table, the 'メンバー' (Members) section is visible, showing a list of members with a '+' icon for adding new members. The 'jcooper' user is listed as a member.

名前	共有
Approver1	<input checked="" type="checkbox"/>
Approver2	<input type="checkbox"/>
Process Owner	<input type="checkbox"/>

名前: Approver1  
ロール・エスカレーション: ユーザー

タイプ: ユーザー

名前	タイプ
jcooper	ユーザー

# BPMプロセス・ロールのメンバーのセット (2/4)

- ロールの「Approver2」を選択し、メンバーにユーザー「wfaulk」を追加

The screenshot shows the Oracle BPM Studio interface. On the left, a tree view shows the project structure with '組織' (Organization) selected and circled in red with a '1'. The main window displays the '組織' (Organization) tab for the 'Approver2' role. The role is selected in a table and circled in red with a '2'. Below the table, the role details are shown: '名前: Approver2', 'ロール・エスカレーション: ユーザー'. In the 'メンバー' (Members) section, a '+ ' button is circled in red with a '3'. Below this, a table shows the member 'wfaulk' selected and circled in red with a '4'. The table has columns for '名前' (Name) and 'タイプ' (Type).

名前	共有
Approver1	<input type="checkbox"/>
Approver2	<input checked="" type="checkbox"/>
Process Owner	<input type="checkbox"/>

名前	タイプ
wfaulk	ユーザー

# BPMプロセス・ロールのメンバーのセット (3/4)

- ロールの「Process Owner」を選択し、メンバーにユーザー「jstein」を追加

The screenshot shows the Oracle BPM Studio interface. On the left, a tree view shows the project structure with 'UpdateTask' selected, and a red box and circle '1' highlighting the '組織' (Organization) icon. The main window displays the 'UpdateTask' configuration. A table lists roles: 'Approver1', 'Approver2', and 'Process Owner'. A red box and circle '2' highlight the 'Process Owner' row. Below the table, the '名前' (Name) field is set to 'Process Owner' and 'ロール・エスカレーション' (Role Escalation) is set to 'ユーザー' (User). The 'メンバー' (Members) section shows a 'タイプ' (Type) dropdown set to 'ユーザー' (User) with a red box and circle '3' around the '+' icon. Below this, a table lists members: 'jstein' with type 'ユーザー'. A red box and circle '4' highlight the 'jstein' row.

名前	共有
Approver1	<input type="checkbox"/>
Approver2	<input type="checkbox"/>
Process Owner	<input type="checkbox"/>

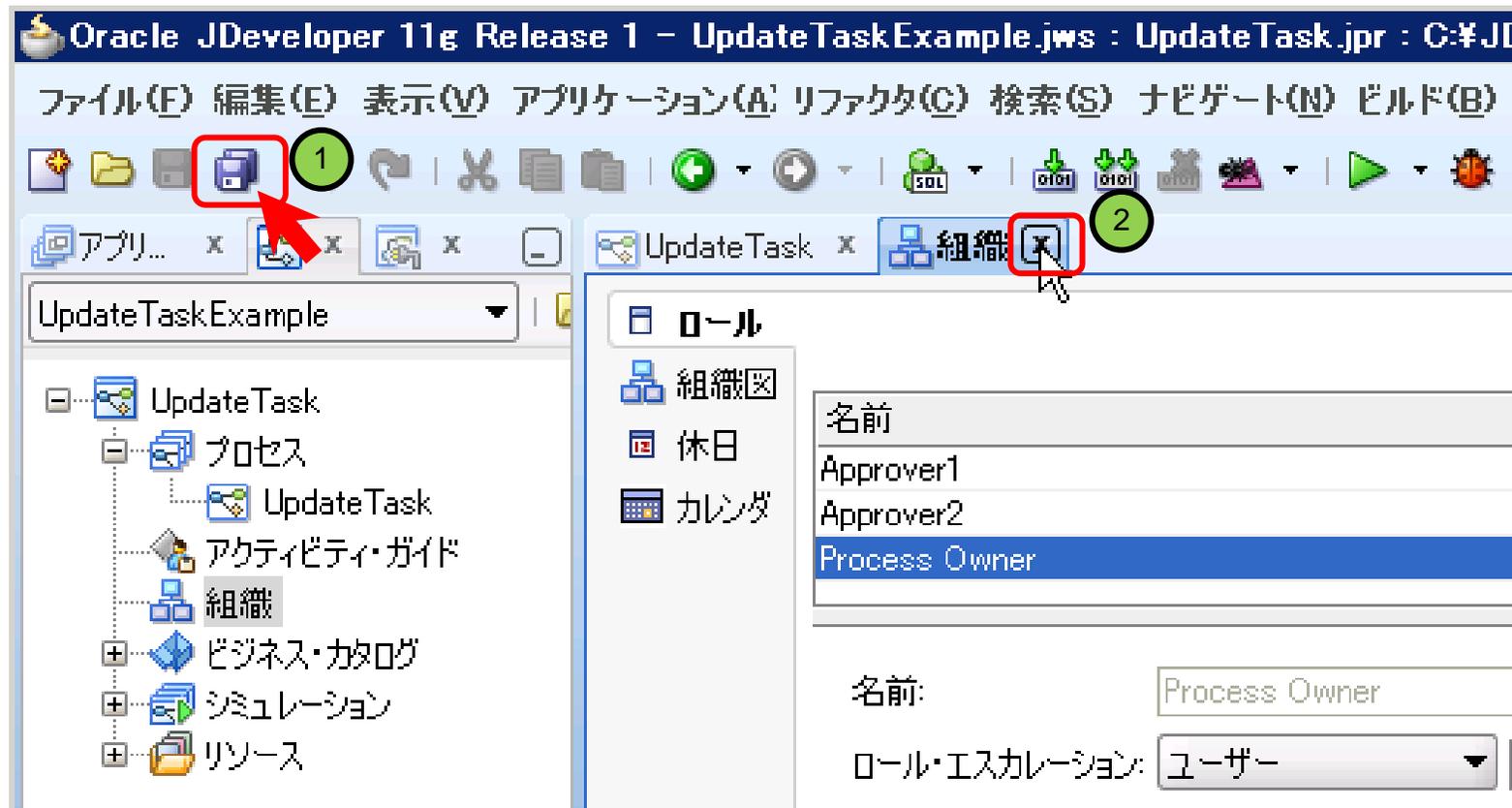
名前: Process Owner  
ロール・エスカレーション: ユーザー

タイプ: ユーザー

名前	タイプ
jstein	ユーザー

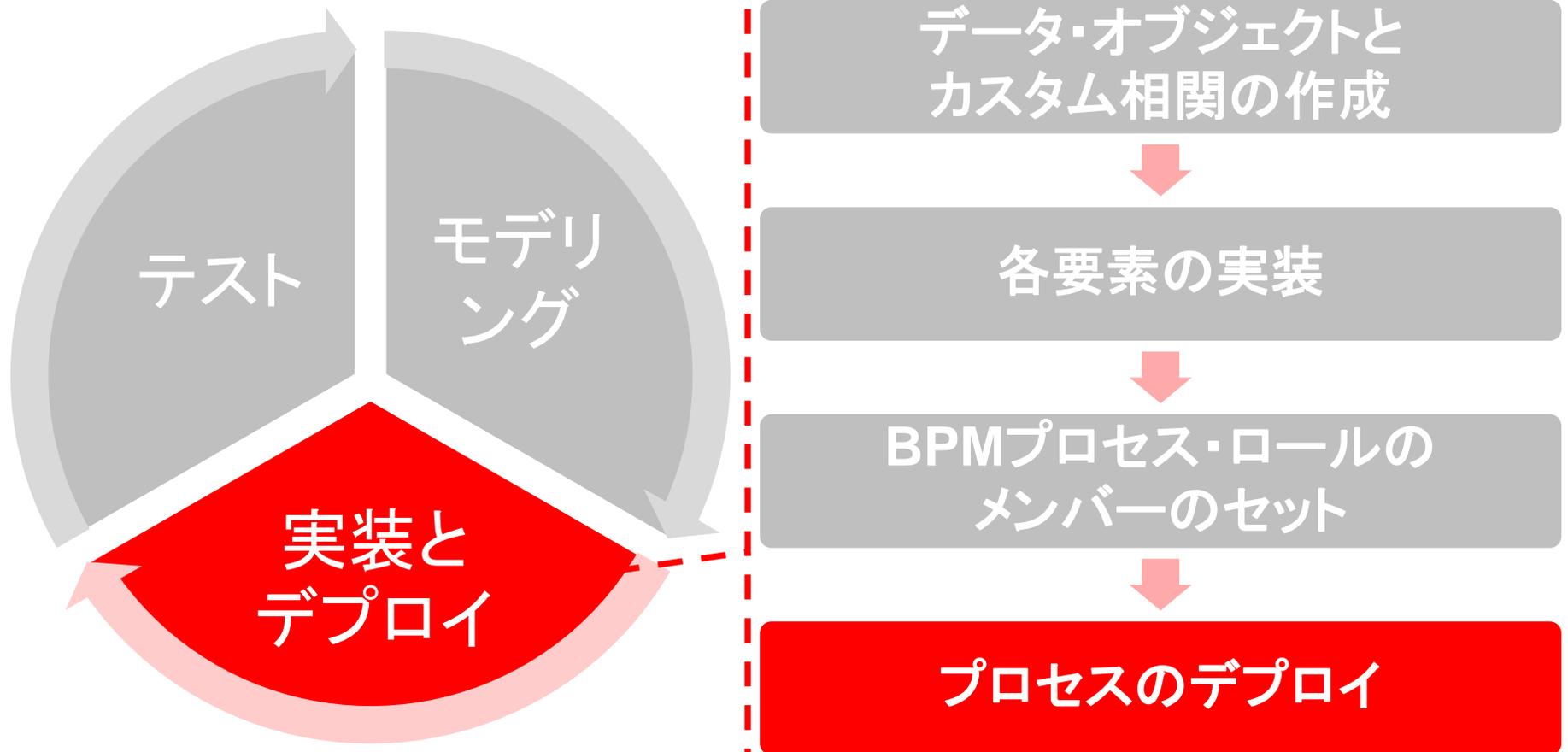
# BPMプロセス・ロールのメンバーのセット (4/4)

- 「すべて保存」をし、「組織」タブを閉じる



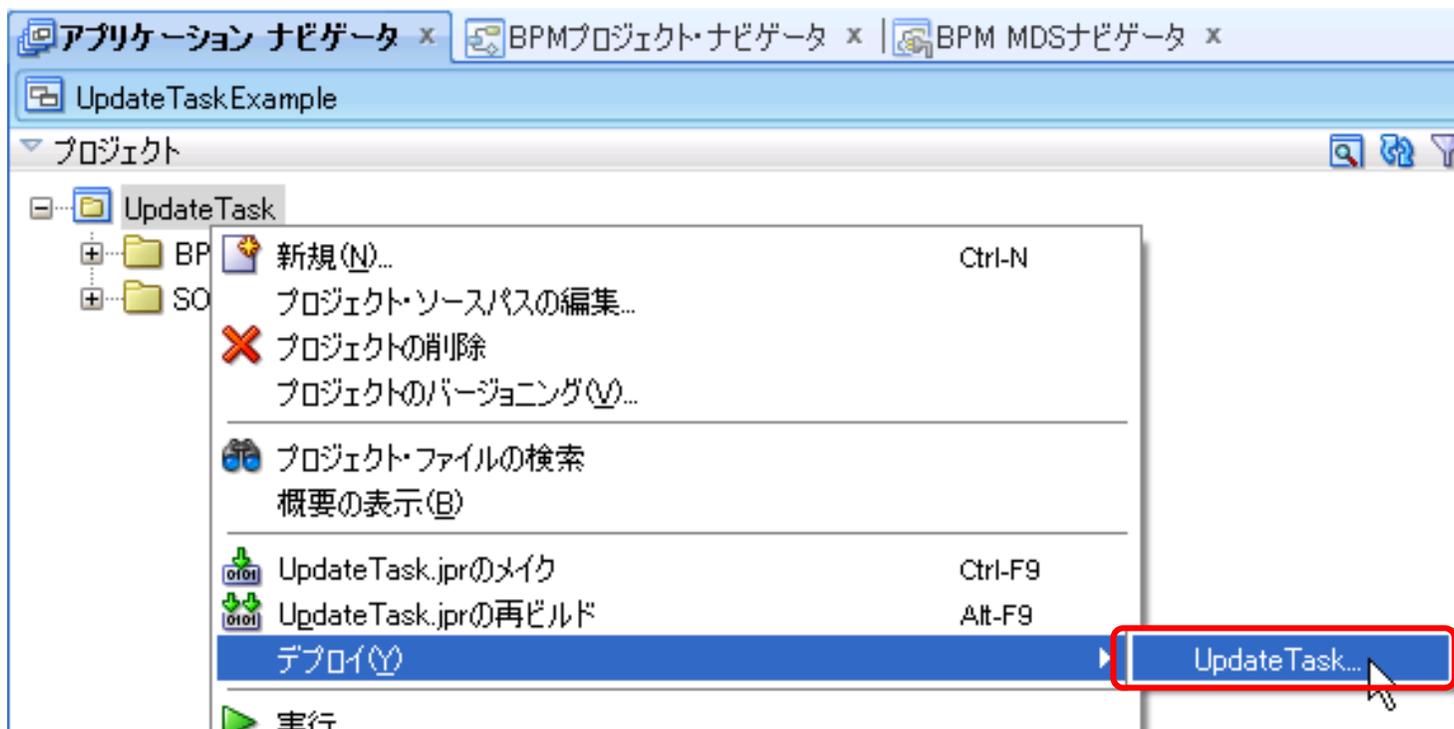
# UpdateTaskExample アプリケーションの作成

## UpdateTaskプロセス



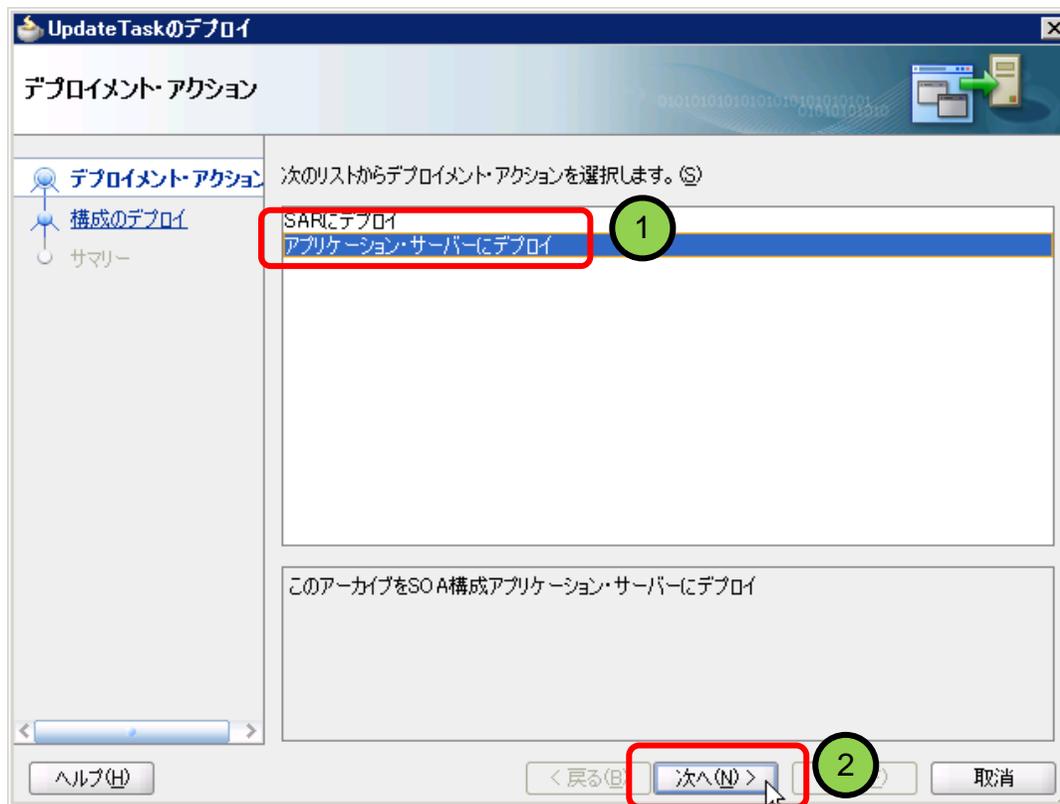
# プロジェクトのデプロイ (1/8)

- 「アプリケーション・ナビゲータ」で、プロジェクト「UpdateTask」を右クリックし、「デプロイ > UpdateTask」を選択



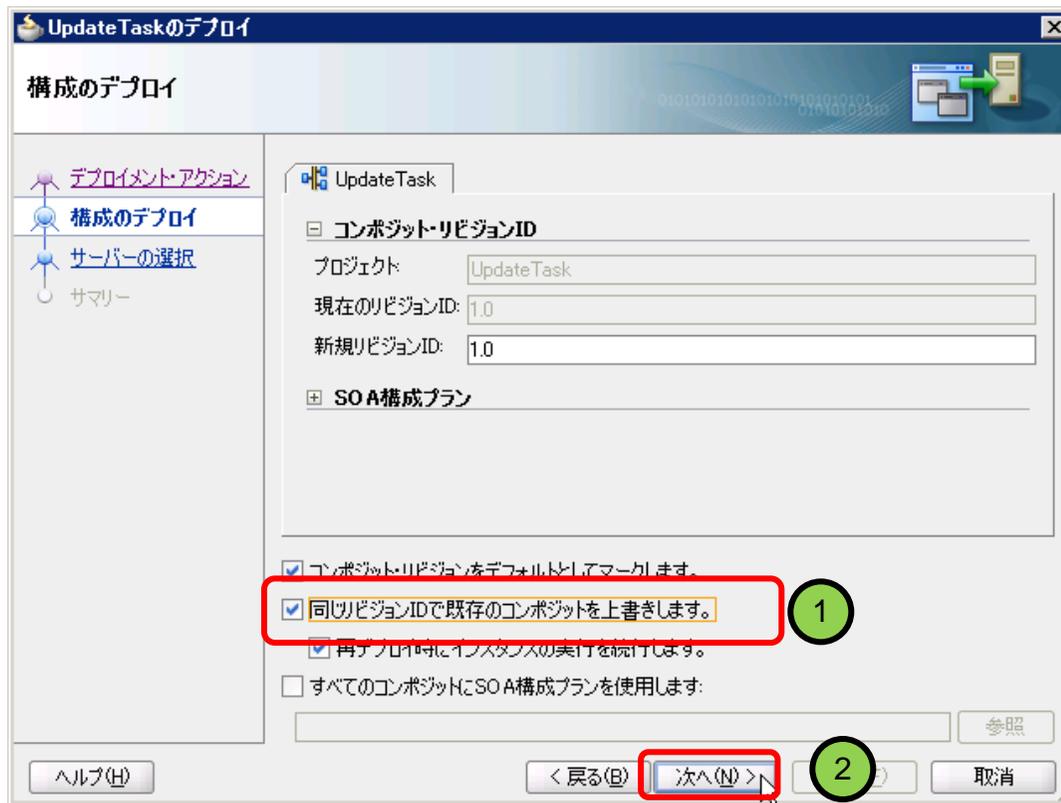
# プロジェクトのデプロイ (2/8)

- 「アプリケーション・サーバーにデプロイ」を選択して「次へ」をクリック



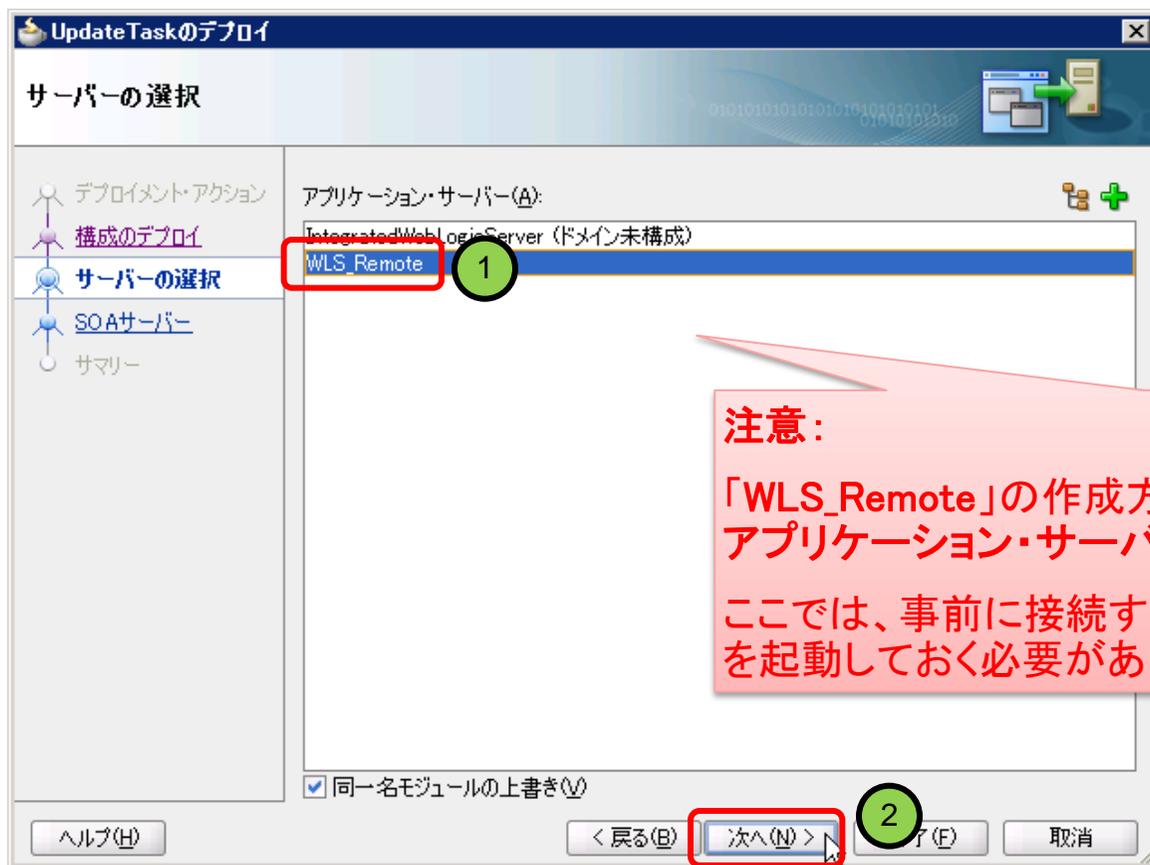
# プロジェクトのデプロイ (3/8)

- 「同じビジョンIDで既存のコンポジットを上書きします。」をチェックして「次へ」をクリック



# プロジェクトのデプロイ (5/8)

- 「WLS\_Remote」を選択して、「次へ」をクリック



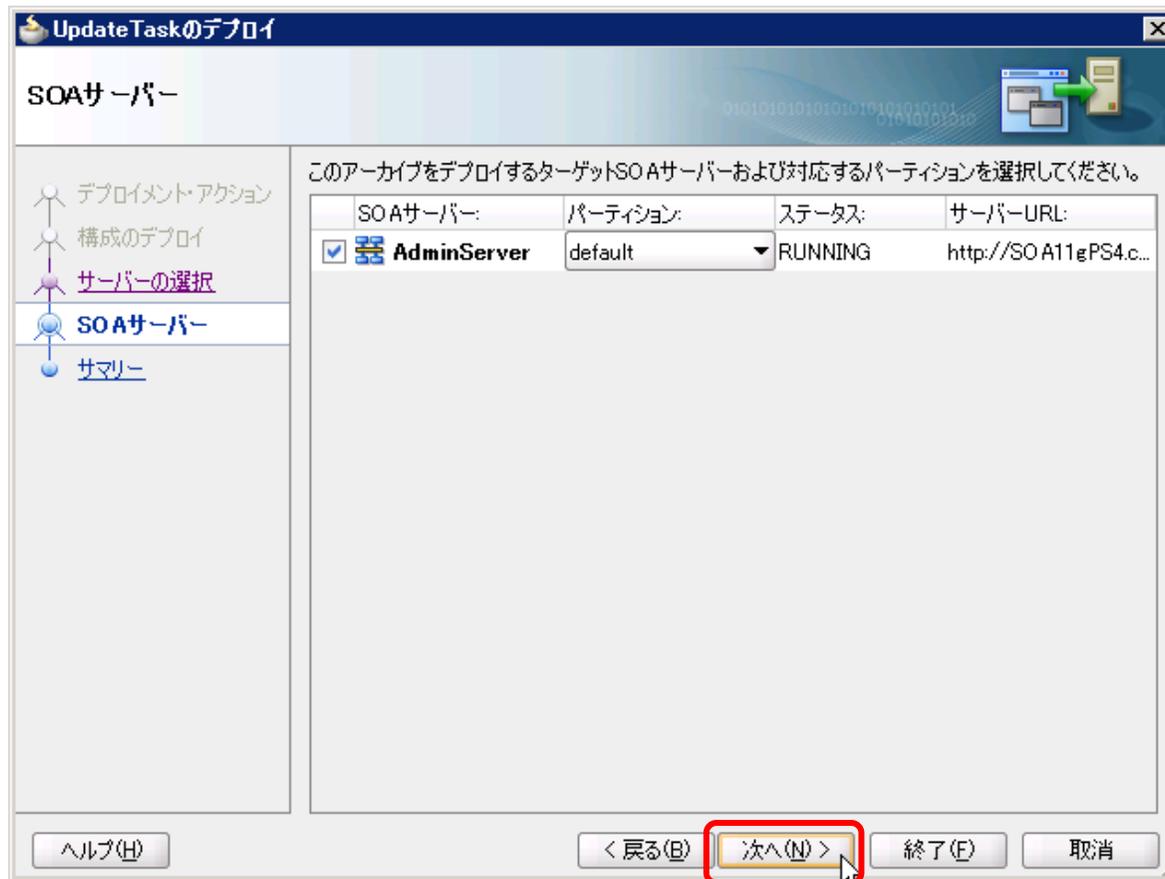
**注意:**

「WLS\_Remote」の作成方法は、最後の補足情報「[補足] アプリケーション・サーバ接続の作成」を参照してください。

ここでは、事前に接続する管理サーバーとSOAサーバーを起動しておく必要があります。

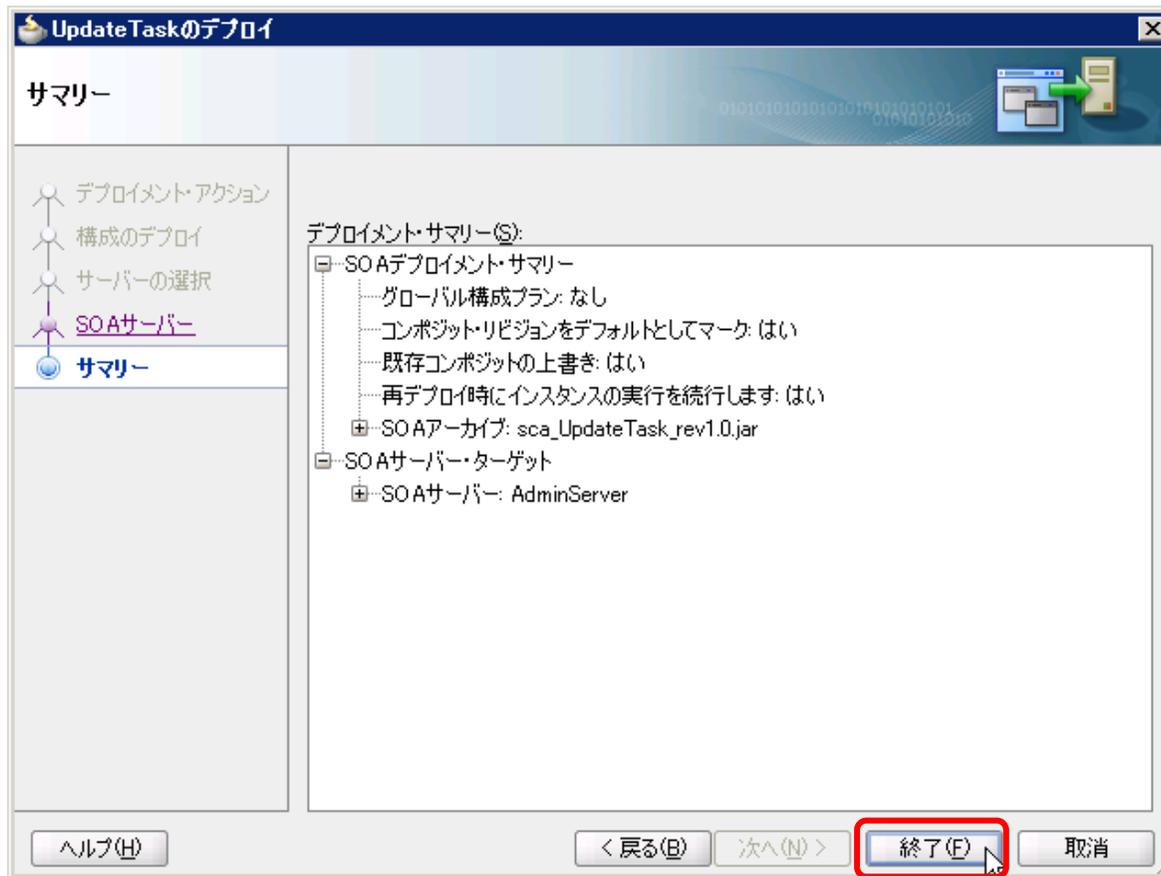
# プロジェクトのデプロイ (6/8)

- 検出されたSOAサーバーが選択されたまま、「次へ」をクリック



# プロジェクトのデプロイ (7/8)

- 「終了」をクリックし、デプロイを開始する



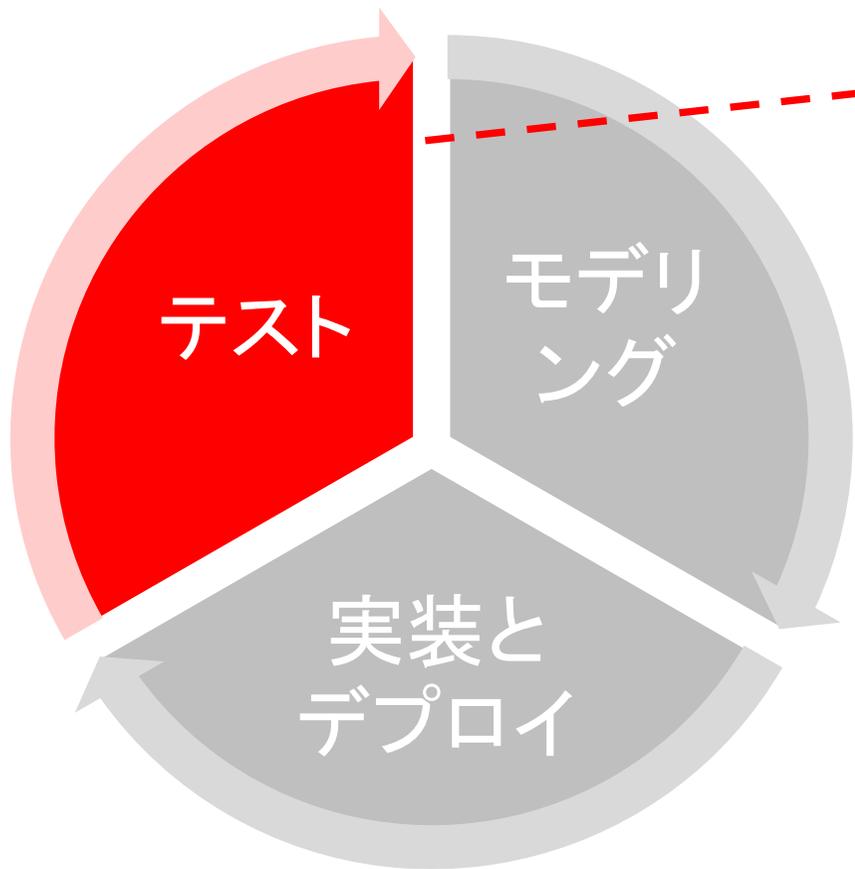
# プロジェクトのデプロイ (8/8)

- デプロイ完了した後のログは、以下となる

```
デプロイメント - ログ
[01:48:51 午後] ---- デプロイ開始。 ----
[01:48:51 午後] ターゲット・プラットフォームは (Weblogic 10.3)です。
[01:48:51 午後] 依存性分析を実行中...
[01:48:51 午後] ビルド中...
[01:49:00 午後] プロファイルのデプロイ中...
[01:49:00 午後] アーカイブ・モジュールをC:\JDeveloper\mywork\UpdateTaskExample\UpdateTask\deploy\sca_UpdateTask
[01:49:00 午後] サーバーAdminServer [http://SOAllgPS4.cn.oracle.com:7001]のパーティション"default"にsca_UpdateTask
[01:49:00 午後] Processing sar=/C:/JDeveloper/mywork/UpdateTaskExample/UpdateTask/deploy/sca_UpdateTask_rev1
[01:49:00 午後] Adding sar file - C:\JDeveloper\mywork\UpdateTaskExample\UpdateTask\deploy\sca_UpdateTask_re
[01:49:00 午後] Preparing to send HTTP request for deployment
[01:49:00 午後] Creating HTTP connection to host:SOAllgPS4.cn.oracle.com, port:7001
[01:49:00 午後] Sending internal deployment descriptor
[01:49:00 午後] Sending archive - sca_UpdateTask_rev1.0.jar
[01:49:16 午後] Received HTTP response from the server, response code=200
[01:49:16 午後] サーバーAdminServer [http://SOAllgPS4.cn.oracle.com:7001]のパーティション"default"にアーカイブsca
[01:49:16 午後] デプロイメントの経過時間: 25秒
[01:49:16 午後] ---- デプロイ終了。 ----
```

# UpdateTaskExample アプリケーションの作成

## UpdateTaskプロセス



手順	ユーザー	処理
1	weblogic	EMでrequest操作をおこなう
2	jcooper & wfaulk	タスクがアサインされたことを確認
3	weblogic	EMでcancel操作を行う
4	jcooper & wfaulk	アサインされたタスクは「一時停止」タスクになったことを確認
5	jstein	「承認」する
6	jcooper & wfaulk	アサインされたタスクが再開済となったことを確認
7	weblogic	EMで再度cancel操作をおこなう
8	jstein	「却下」する
9	jcooper & wfaulk	アサインされたタスクが取消済となったことを確認

# プロセスのテスト (1/14)

- 「weblogic」ユーザーでEMにログインし、左側のパネルから「SOA > soa-infra > default > UpdateTask」を選択し、右側の「テスト」をクリック

The screenshot displays the Oracle Enterprise Manager 11g Fusion Middleware Control interface. On the left, a tree view shows the navigation path: Farm\_base\_domain > アプリケーション・デプロイメント > SOA > soa-infra (AdminServer) > default > UpdateTask [1.0]. A red box and arrow labeled '1' point to the 'UpdateTask [1.0]' item. On the right, the 'UpdateTask [1.0]' page is shown. A red box and arrow labeled '2' point to the 'テスト' (Test) button in the top right corner of the page. Below the button, there are tabs for 'ダッシュボード', 'インスタンス', 'フォルトと拒否メッセージ', and 'ユニット・テスト'. The 'ユニット・テスト' tab is selected. Below the tabs, there is a section for '最新のインスタンス' (Latest Instances) with a table showing instance details. The table has columns for 'インスタンス ID', '名前', '対話ID', and '状態'. The table is currently empty, displaying the message 'コンポジット・インスタンスが見つかりません。' (No composite instances found).

# プロセスのテスト (2/14)

- 引数「argument1」に任意値、ここでは「arg123」を入力して「Webサービスのテスト」をクリック

Webサービスのテスト

このページを使用して、ファーム内にはないWSDLを含む任意のWSDLをテストします。Webサービスをテストするには、WSDLを入力し、「WSDL解析」をクリックします。WSDLの詳細を使用してサービスを選択し、ポートを選択し、テスト対象の操作を選択します。任意の入力パラメータを指定し、「Webサービスのテスト」をクリックします。

WSDL  WSDLアクセス

サービス UpdateTask.service

ポート UpdateTaskPort

操作

エンドポイントURL  編集 エンドポイントURL

名前	タイプ	値
* parameters	parameters	
* argument1	string	arg123

# プロセスのテスト (3/14)

- ユーザー「jcooper」と「wfaulk」でBPM Workspaceにログインし、アサインされたタスクの状態を確認

ORACLE Business Process Workspace Logged in as jcooper

The screenshot shows the Oracle BPM Workspace interface for user jcooper. The 'My Tasks' tab is active, displaying a table of tasks. The 'State' column for the task 'Approval1' is highlighted with a red box and shows 'Assigned'.

Title	Number	Priority	Assignees	State
Approval1	200744	3	UpdateTask.Approver1 (R)	Assigned

ORACLE Business Process Workspace Logged in as wfaulk

The screenshot shows the Oracle BPM Workspace interface for user wfaulk. The 'My Staff Tasks' tab is active, displaying a table of tasks. The 'State' column for the task 'Approval1' is highlighted with a red box and shows 'Assigned'.

Title	Number	Priority	Assignees	State
Approval1	200742	3	UpdateTask.Approver2 (R)	Assigned

# プロセスのテスト (4/14)

- 引数「argument1」にrequest操作の時と同じ値の「arg123」を入力して「Webサービスのテスト」をクリック

Webサービスのテスト

このページを使用して、ファーム内にはないWSDLを含む任意のWSDLをテストします。Webサービスをテストするには、WSDLを入力し、「WSDL解析」をクリックします。WSDLの詳細を使用してサービスを選択し、次にサービスを選択してから、ポートを選択し、テスト対象の操作を選択します。任意の入力パラメータを指定し、「Webサービスのテスト」をクリックします。

操作: cancelを選択します。

Webサービスのテスト

WSDL  WSDLアクセス

サービス  WSDL解析

ポート

操作

エンドポイントURL  編集 エンドポイントURL

リクエスト レスポンス

名前	タイプ	値
* parameters	parameters	
* argument1	string	arg123

arg123

# プロセスのテスト (5/14)

- フロー・トレースを起動して、ユーザー・タスクが「一時停止」されたことを確認

リクエスト レスポンス

テストのステータス リクエストは正常に受信されました。  
レスポンス時間(ミリ秒) 171  
ツリー表示

新しいコンポジット・インスタンスが生成されました。 **フロー・トレースの起動**  
Webサービスの呼出しは成功しました。ただし、サーバーからの呼出しに対処していませんでした。

アクティビティIDの表示

インスタンス	タイプ	使用状況
UpdateTask.service	Webサービス	サービス 完了
UpdateTask	BPMNコンポーネント	実行中
ReviewCancel	ヒューマン・ワーク...	実行中
Approval1	ヒューマン・ワーク...	実行中
Approval1	ヒューマン・ワーク...	実行中
UpdateTask.service	Webサービス	サービス 完了

開始済  
2012/05/09 15:18:30 □ルール:UpdateTask.Approver1; 状態:ASSIGNED  
一時停止  
2012/05/09 15:31:04 □ルール:workflowsystem; 状態:SUSPENDED

開始済  
2012/05/09 15:18:29 □ルール:UpdateTask.Approver2; 状態:ASSIGNED  
一時停止  
2012/05/09 15:31:04 □ルール:workflowsystem; 状態:SUSPENDED

# プロセスのテスト (6/14)

- ユーザー「jcooper」と「wfaulk」でBPM Workspaceにログインし、状態「一時停止」でフィルターして、アサインされたタスクが一時停止されたことを確認

ORACLE Business Process Workspace

Logged in as jcooper Home

The screenshot shows the Oracle BPM Workspace interface. The 'Tasks' tab is active, and the 'My Tasks' sub-tab is selected. The 'State' dropdown menu is set to 'Suspended' and is highlighted with a red box. The table below shows a task titled 'Approval1' with a number of 200744, a priority of 3, and is assigned to 'UpdateTask.Approver1 (R)'. The state of this task is 'Suspended'.

Title	Number	Priority	Assignees	State
Approval1	200744	3	UpdateTask.Approver1 (R)	Suspended

ORACLE Business Process Workspace

Logged in as wfaulk Hor

The screenshot shows the Oracle BPM Workspace interface. The 'Tasks' tab is active, and the 'My Staff Tasks' sub-tab is selected. The 'State' dropdown menu is set to 'Suspended' and is highlighted with a red box. The table below shows a task titled 'Approval1' with a number of 200742, a priority of 3, and is assigned to 'UpdateTask.Approver2 (R)'. The state of this task is 'Suspended'.

Title	Number	Priority	Assignees	State
Approval1	200742	3	UpdateTask.Approver2 (R)	Suspended

ORACLE

# プロセスのテスト (7/14)

- ユーザー「jstein」でBPM Workspaceにログインし、アクションの「Approve」をクリックしてアサインされたタスクを処理する

ORACLE Business Process Workspace

Logged in as jstein Home

The screenshot shows the Oracle Business Process Workspace interface. The 'My Tasks' tab is active, displaying a table of tasks. A red box highlights the 'Actions' column header, and a green circle with the number '1' is placed next to it. A tooltip 'Perform Action' is visible over the 'ReviewCancel' task row.

Title	Number	Priority	Assignees	State
ReviewCancel	200746	3	UpdateTask.ProcessOwner (R)	Assigned

A close-up view of the 'Actions' dropdown menu. The 'Approve' option is highlighted with a red box, and a green circle with the number '2' is placed next to it. The 'Reject' option is also visible below it.

An 'Information' dialog box with the message 'Your request was processed successfully.' A red box highlights the 'OK' button, and a green circle with the number '3' is placed next to it. A red arrow points to the 'OK' button.



# プロセスのテスト (9/14)

- ユーザー「jcooper」と「wfaulk」でBPM Workspaceにログインし、タスクの状態が「割当て済」であることを確認

ORACLE Business Process Workspace Logged in as jcooper Ho

The screenshot shows the Oracle BPM Workspace interface for user jcooper. The 'My Tasks' tab is active, displaying a table of tasks. The 'State' column for the task 'Approval1' is highlighted with a red box and shows 'Assigned'.

Title	Number	Priority	Assignees	State
Approval1	200744	3	UpdateTask.Approver1 (R)	Assigned

ORACLE Business Process Workspace Logged in as wfaulk Ho

The screenshot shows the Oracle BPM Workspace interface for user wfaulk. The 'My Tasks' tab is active, displaying a table of tasks. The 'State' column for the task 'Approval1' is highlighted with a red box and shows 'Assigned'.

Title	Number	Priority	Assignees	State
Approval1	200742	3	UpdateTask.Approver2 (R)	Assigned

# プロセスのテスト (10/14)

- 引数「argument1」にrequest操作の時と同じ値の「arg123」を入力して「Webサービスのテスト」をクリックし、再度cancel操作を実施

Webサービスのテスト

このページを使用して、ファーム内にはないWSDLを含む任意のWSDLをテストします。Webサービスをテストするには、WSDLを入力し、「WSDL解析」をクリックします。WSDLの詳細を使用してサービスを選択し、次にサービスを選択してから、ポートを選択し、テスト対象の操作を選択します。任意の入力パラメータを指定し、「Webサービスのテスト」をクリックします。

WSDL  WSDLアクセス

サービス UpdateTask.service

ポート UpdateTaskPort

操作

エンドポイントURL  編集 エンドポイントURL

名前	タイプ	値
* parameters	parameters	
* argument1	string	arg123

# プロセスのテスト (11/14)

- フロー・トレースを起動して、ユーザー・タスクが再度「一時停止」されたことを確認

リクエスト レスポンス

テストのステータス リクエストは正常に受信されました。  
レスポンス時間(ミリ秒) 171

ツリー表示

新しいコンポジット・インスタンスが生成されました。 **フロー・トレースの起動**

トレース

コンポーネント・インスタンスをクリックして監査証跡の詳細を確認してください。  
アクティビティIDの表示

インスタンス	タイプ	使用状況	状態
UpdateTask.service	Webサービス	サービス	完了
UpdateTask	BPMNコンポー...		実行中
ReviewCancel	ヒューマン・ワ...		完了
ReviewCancel	ヒューマン・ワ...		実行中
Approval1	ヒューマン・ワ...		実行中
Approval1	ヒューマン・ワ...		実行中
UpdateTask.service	Webサービス	サービス	完了
UpdateTask.service	Webサービス	サービス	完了

開始済	2012/05/09 15:18:30	ルール:UpdateTask.Approver1; 状態:ASSIGNED
一時停止	2012/05/09 15:31:04	ルール:workflowsystem; 状態:SUSPENDED
再開済	2012/05/09 15:55:35	ルール:UpdateTask.Approver1; 状態:ASSIGNED
一時停止	2012/05/09 16:03:43	ルール:workflowsystem; 状態:SUSPENDED

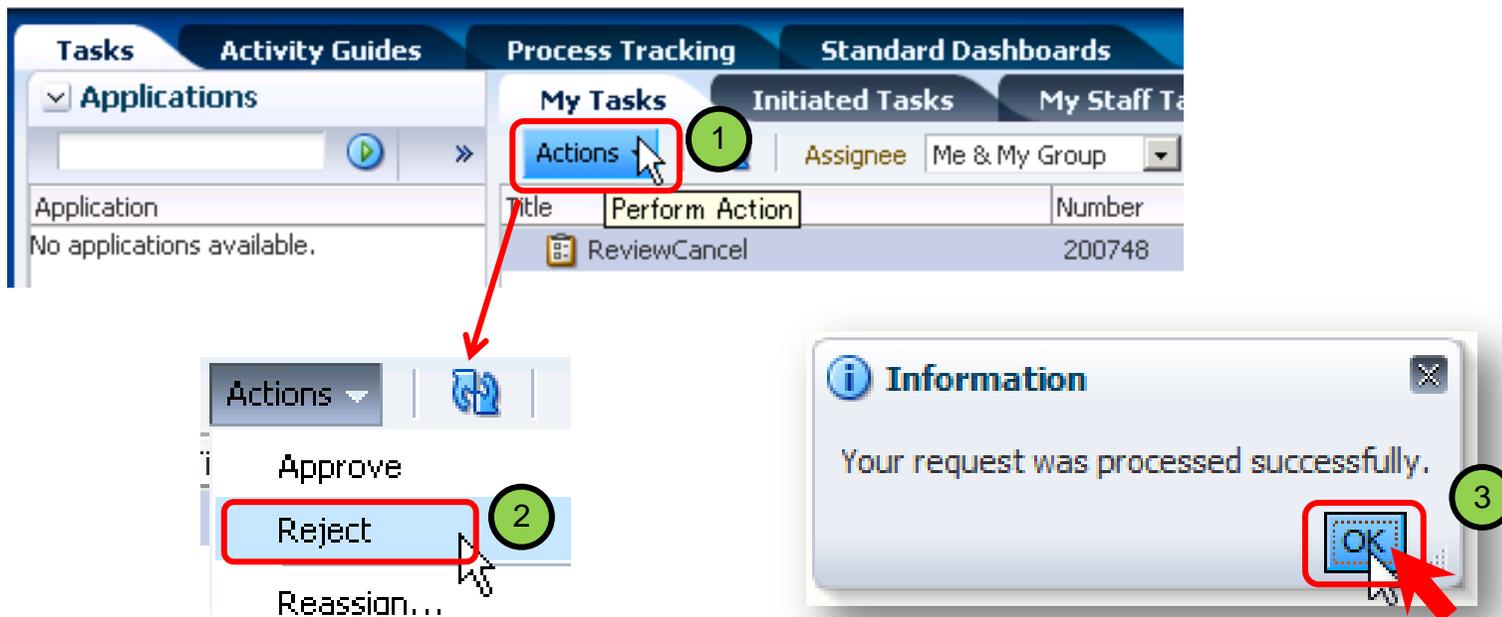
  

開始済	2012/05/09 15:18:29	ルール:UpdateTask.Approver2; 状態:ASSIGNED
一時停止	2012/05/09 15:31:04	ルール:workflowsystem; 状態:SUSPENDED
再開済	2012/05/09 15:55:35	ルール:UpdateTask.Approver2; 状態:ASSIGNED
一時停止	2012/05/09 16:03:43	ルール:workflowsystem; 状態:SUSPENDED

# プロセスのテスト (12/14)

- ユーザー「jstein」でBPM Workspaceにログインし、アクションの「Reject」をクリックしてアサインされたタスクを処理する

ORACLE Business Process Workspace  Logged in as jstein



The screenshot illustrates the process of rejecting a task in Oracle BPM Workspace. It is divided into three numbered steps:

- Step 1:** The user is logged in as 'jstein'. The 'My Tasks' tab is active, showing a task titled 'ReviewCancel' with ID '200748'. The 'Actions' button is highlighted with a red box and a green circle labeled '1'.
- Step 2:** The 'Actions' dropdown menu is open, showing options: 'Approve', 'Reject', and 'Reassign...'. The 'Reject' option is highlighted with a red box and a green circle labeled '2'.
- Step 3:** An 'Information' dialog box appears with the message 'Your request was processed successfully.' The 'OK' button is highlighted with a red box and a green circle labeled '3'.

# プロセスのテスト (13/14)

- 再度「フローのトレース」ページで「リフレッシュ」をして、ユーザー・タスクが「取消し済」となったことを確認

トレース

時刻	ルール	状態	時刻	ルール	状態
2012/05/09 15:55:35	ロール:UpdateTask.Approver1;	状態:ASSIGNED	2012/05/09 15:55:35	ロール:UpdateTask.Approver2;	状態:ASSIGNED
2012/05/09 16:03:43	ロール:workflowsystem;	状態:SUSPENDED	2012/05/09 16:03:43	ロール:workflowsystem;	状態:SUSPENDED
2012/05/09 16:27:09	ロール:workflowsystem;	状態:WITHDRAWN	2012/05/09 16:27:09	ロール:workflowsystem;	状態:WITHDRAWN

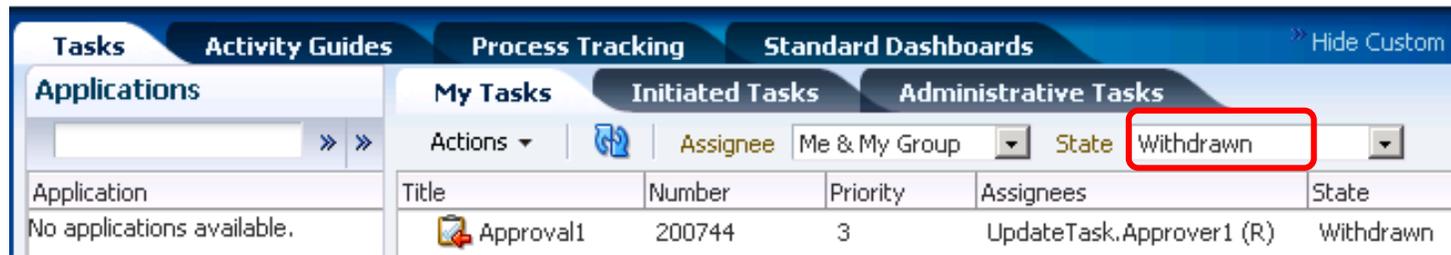
  

UpdateTask	BPMNコンポー...	終了	190008のUpdateTask
ReviewCancel	ヒューマン・ワ...	完了	190008のUpdateTask
ReviewCancel	ヒューマン・ワ...	完了	190008のUpdateTask
Approval1	ヒューマン・ワ...	完了	190008のUpdateTask
Approval1	ヒューマン・ワ...	完了	190008のUpdateTask
UpdateTask.serv	Webサービス	完了	190009のUpdateTask
UpdateTask.service	Webサービス	完了	190010のUpdateTask

# プロセスのテスト (14/14)

- ユーザー「jcooper」と「wfaulk」でBPM Workspaceにログインし、状態「取消し済」でフィルターして、アサインされたタスクが取消されたことを確認

ORACLE Business Process Workspace  Logged in as jcooper [Home](#) [Preferences](#) [Help](#)



The screenshot shows the Oracle BPM Workspace interface. The user is logged in as 'jcooper'. The 'Tasks' tab is active, and the 'My Tasks' sub-tab is selected. The 'State' filter is set to 'Withdrawn'. A table of tasks is displayed with the following data:

Title	Number	Priority	Assignees	State
Approval1	200744	3	UpdateTask.Approver1 (R)	Withdrawn

ORACLE Business Process Workspace  Logged in as wfaulk [Home](#) [Preferences](#) [Help](#)



The screenshot shows the Oracle BPM Workspace interface. The user is logged in as 'wfaulk'. The 'Tasks' tab is active, and the 'My Staff Tasks' sub-tab is selected. The 'State' filter is set to 'Withdrawn'. A table of tasks is displayed with the following data:

Title	Number	Priority	Assignees	State
Approval1	200742	3	UpdateTask.Approver2 (R)	Withdrawn

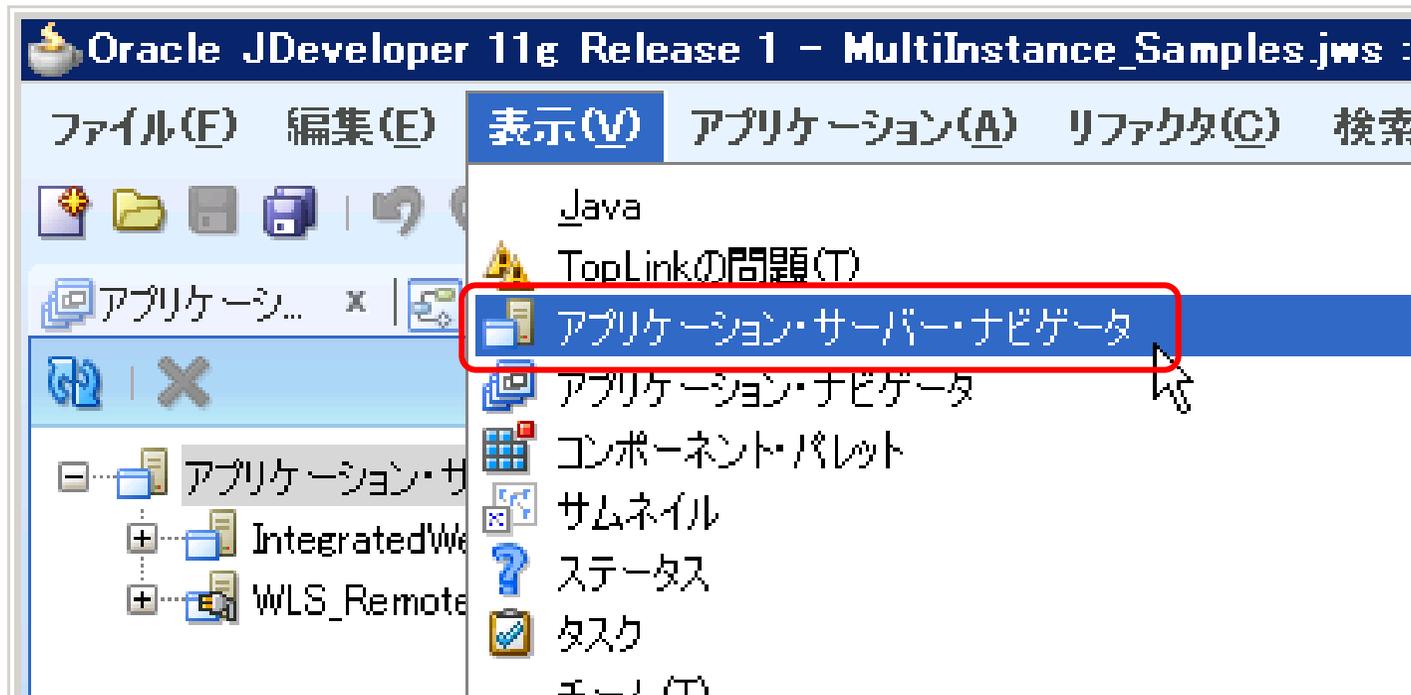
# [補足] メッセージ・ベースの相関

- メッセージ・ベースの相関が、BPM Suite 11gPS4 Feature Pack以降サポートされるようになりました
  - 以前のバージョンでは、メッセージベースの相関を実現するためにBPELプロセスを組み合わせる必要がありました。
  - BPMにおける相関は以下の要素からなります

要素	説明
相関プロパティ	相関で使用されるメッセージ属性を定義
相関キー	相関で使用する1つ以上の相関プロパティを定義
相関プロパティ・エイリアス	相関キーに割り当てられた相関プロパティと、相関を考慮するアクティビティやイベントの引数の関連付け

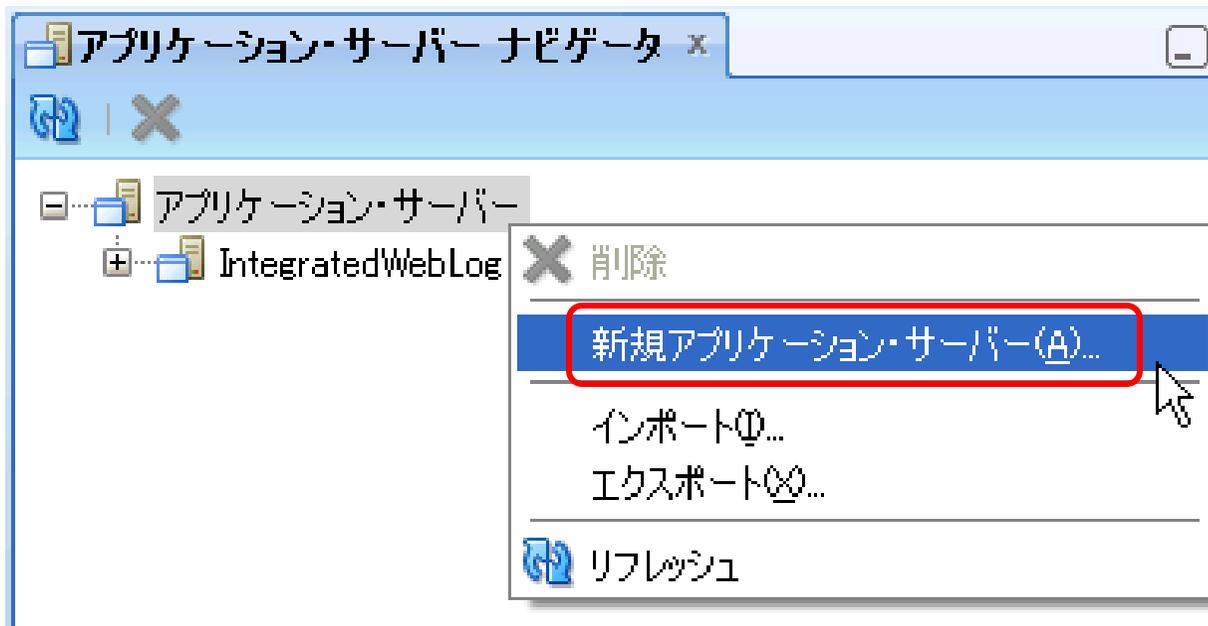
# [補足] アプリケーション・サーバー接続の作成 (1/7)

- メニューから「表示 > アプリケーション・サーバー・ナビゲータ」を選択して、アプリケーション・サーバー・ナビゲータを表示させる



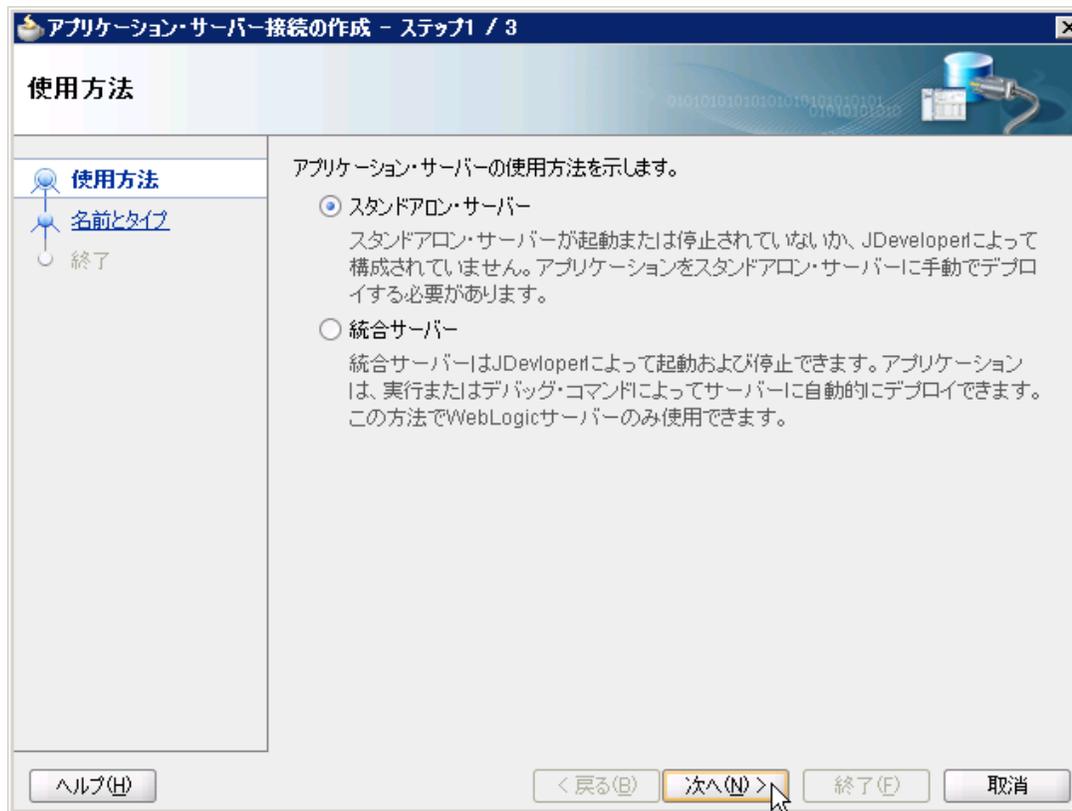
# [補足] アプリケーション・サーバ接続の作成 (2/7)

- アプリケーション・サーバー・ナビゲータで、ルート「アプリケーション・サーバー」を右クリックし、「新規アプリケーション・サーバー」をクリック



# [補足] アプリケーション・サーバ接続の作成 (3/7)

- 作成ウィザードが表示され、「スタンドアロン・サーバ」を選択し、「次へ」をクリック



# [補足] アプリケーション・サーバ接続の作成 (4/7)

- 「接続名」に「WLS\_Remote」を入力し、「次へ」をクリック

アプリケーション・サーバ接続の作成 - ステップ2 / 6

名前とタイプ

使用方法  
名前とタイプ  
認証  
構成  
テスト  
終了

接続について一意の名前とタイプを指定します。名前は有効なJava識別子である必要があります。

接続の作成場所: リソース・パレット(P)

接続名(N):  
WLS\_Remote

接続タイプ(T):  
WebLogic 10.3

ヘルプ(H) < 戻る(B) 次へ(N) > 終了(F) 取消

# [補足] アプリケーション・サーバ接続の作成 (5/7)

- 管理ユーザーの「weblogic」とパスワードを入力し、「次へ」をクリック

アプリケーション・サーバ接続の作成 - ステップ3 / 6

認証

接続を認証するためのユーザー名およびパスワードを指定します。

使用方法  
名前とタイプ  
**認証**  
構成  
テスト  
終了

ユーザー名(U):  
weblogic

パスワード(P):  
.....

ヘルプ(H) <戻る(B) **次へ(N) >** 終了(E) 取消

# [補足] アプリケーション・サーバ接続の作成 (6/7)

- 接続するWeblogicホスト名(管理サーバー)の情報を入力し、「次へ」をクリック

アプリケーション・サーバ接続の作成 - ステップ4 / 6

構成

WebLogic Server接続では接続を確立するためにホスト名とポートを使用します。ターゲットのドメインが検証されます

Weblogicホスト名(管理サーバー)(O):  
soa11eps4

ポート(P): 7001      SSLポート(S): 7002

常にSSLを使用(A)

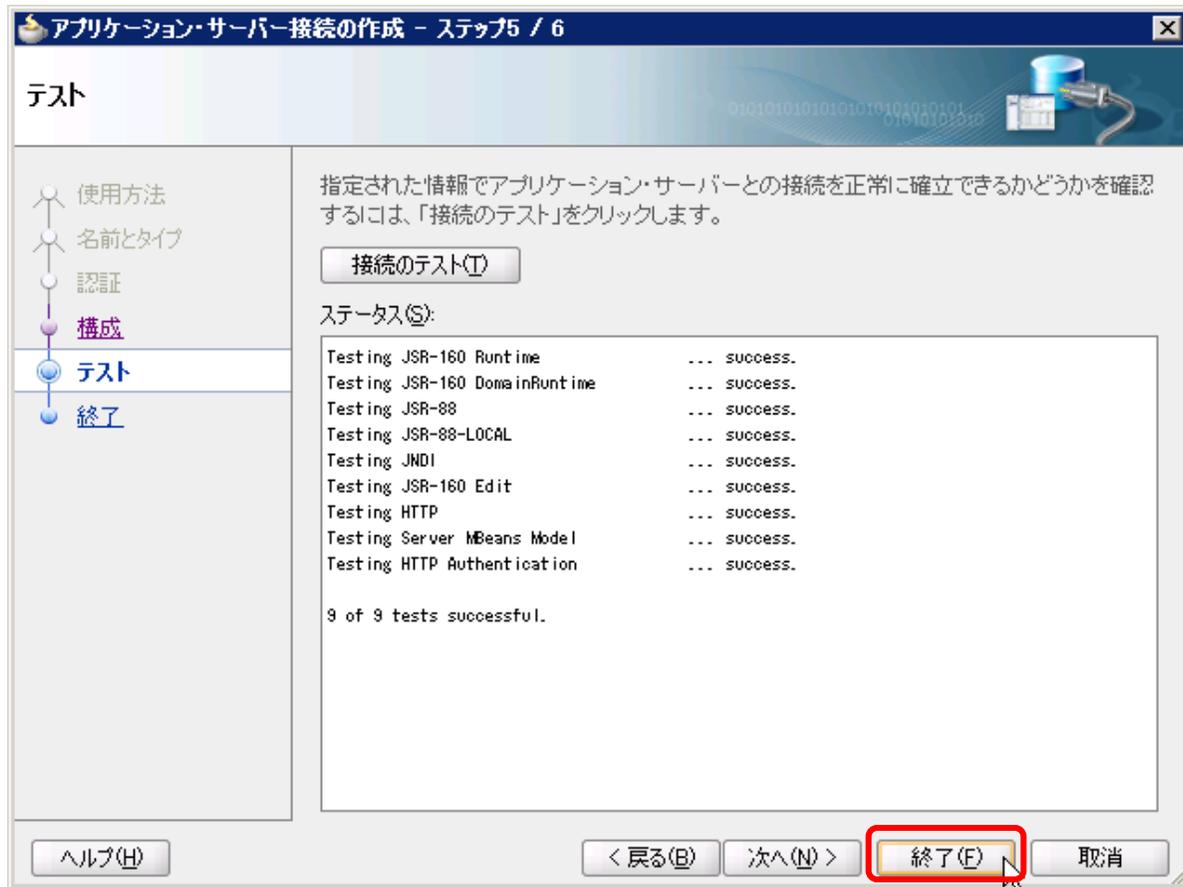
WebLogicドメイン(D):  
base\_domain

ヘルプ(H)      < 戻る(B)      次へ(N) >      終了(F)      取消

項目	値	
Weblogic ホスト名	localhost	環境に合わせて 変更必要
ポート	7001	環境に合わせて 変更必要
Weblogic ドメイン	base_domain	環境に合わせて 変更必要

# [補足] アプリケーション・サーバ接続の作成 (7/7)

- 接続テストをおこない、正常の場合、「終了」をクリック



# リファレンス

- 英語版のUpdateTaskサンプル・アプリケーション・ガイド  
[http://java.net/projects/oraclebpmsuite11g/downloads/download/Samples/bpm-103-UpdateTask-MessagebasedCorrelation/BPM%2011g%20Sample\\_UpdateTask\\_MessageBasedCorrelation.pdf](http://java.net/projects/oraclebpmsuite11g/downloads/download/Samples/bpm-103-UpdateTask-MessagebasedCorrelation/BPM%2011g%20Sample_UpdateTask_MessageBasedCorrelation.pdf)
- 11gPS4 Feature Packの英語版のマニュアル  
<http://www.oracle.com/technetwork/middleware/soasuite/documentation/oracle-bpm-modeling-guide-ps4fp-487996.pdf>
  - 相関について、「23 ManagementCommunicating Business Processes Using Correlations」を参照してください
  - 更新タスクの詳細について、「6.1.5 Introduction to the Update Task」を参照してください

# **Hardware and Software Engineered to Work Together**

**ORACLE®**